

注3

**大学番号：私046**

[平成26年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

**届出**

文教大学 情報学部 情報社会学科  
 文教大学 情報学部 メディア表現学科

注2

**【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書**

学校法人文教大学学園  
 平成29年5月1日現在

## 作成担当者

担当部局（課）名 湘南校舎事務局総務課

職名・氏名 カチョウ 課長 アイハラ 相原 マサミ 真佐巳

電話番号 0467-53-2111

（夜間） 0467-53-2111

F A X 0467-54-3718

e-mail ssoumu@stf.bunkyo.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目 次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況, 経費	21
4. 既設大学等の状況	23
5. 教員組織の状況	25
6. 留意事項に対する履行状況等	54
7. その他全般的事項	55
 添付書類	
1. 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見	58
2. 文教大学教育研究推進センター規程	60

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人文教大学学園

## (2) 大学名 文教大学

## (3) 大学の位置

〒253-8550

神奈川県茅ヶ崎市行谷字大島1100番地

〒343-8511

埼玉県越谷市大字南荻島字出津3337番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ワタナベ タカシ) 渡辺 孝 (平成21年4月)	(ノジマ マサヤ) 野島 正也 (平成29年4月)	平成28年5月27日付前任者辞任による交代(29)
学長	(ノジマ マサヤ) 野島 正也 (平成25年4月)	(コンドウ ケンジ) 近藤 研至 (平成29年4月)	平成29年3月31日付任期満了による交代(29)
学部長	(イイノ マモル) 飯野 守 (平成25年4月)	(シャクシ タカヒロ) 釈氏 孝浩 (平成27年1月)	平成26年12月31日付前任者辞任による交代(27)
学科長等 (情報社会学科)		(セキ テツロウ) 関 哲朗 (平成26年4月)	教育研究推進体制の充実を図るため、新たに学科長を選任(平成26年4月1日)(26)
学科長等 (メディア表現学科)		(フジカケ マサクニ) 藤掛 正邦 (平成26年4月)	教育研究推進体制の充実を図るため、新たに学科長を選任(平成26年4月1日)(26)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
情報学部 情報社会学科 学士(情報学)	学士 (社会学・社会福祉学関係)	4年	95人	-年次人	380人	
情報学部 メディア表現学科 学士(情報学)	学士 (社会学・社会福祉学関係)	4年	95人	-年次人	380人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考	
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
情報社会学科	A 入学定員	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	1.08倍		
	志願者数	333 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]	270 ( ) [ 3 ]	- ( ) [ - ]	306 ( ) [ 3 ]	- ( ) [ - ]	573 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]			- ( ) [ - ]
	受験者数	318 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]	248 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]	292 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]	552 ( ) [ 0 ]	- ( ) [ - ]			- ( ) [ - ]
	合格者数	268 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	231 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	270 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]	293 ( ) [ 0 ]	- ( ) [ - ]			- ( ) [ - ]
	B 入学者数	103 ( ) [ 0 ]	- ( ) [ - ]	94 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	107 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]	109 ( ) [ 0 ]	- ( ) [ - ]			- ( ) [ - ]
	入学定員超過率 B/A	1.08		0.98		1.12		1.14				
メディア表現学科	A 入学定員	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	95人 ( ) [ 若干名 ]	1.17倍		
	志願者数	667 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]	475 ( ) [ 6 ]	- ( ) [ - ]	457 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	680 ( ) [ 8 ]	- ( ) [ - ]			- ( ) [ - ]
	受験者数	639 ( ) [ 2 ]	- ( ) [ - ]	452 ( ) [ 4 ]	- ( ) [ - ]	436 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	657 ( ) [ 7 ]	- ( ) [ - ]			- ( ) [ - ]
	合格者数	248 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	243 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	263 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	203 ( ) [ 4 ]	- ( ) [ - ]			- ( ) [ - ]
	B 入学者数	112 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	111 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	118 ( ) [ 1 ]	- ( ) [ - ]	109 ( ) [ 4 ]	- ( ) [ - ]			- ( ) [ - ]
	入学定員超過率 B/A	1.17		1.16		1.24		1.14				

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、( )書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
情報社会学科	1年次	[ - ] ( - ) 103	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 94	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( - ) 107	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 109	[ - ] ( - ) -	誤記載のため訂正 (29) 平成28年度入学生の うち1名が2年進級時 に情報学部情報シス テム学科に転科(29)	
	2年次			[ - ] ( - ) 100 101	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 90	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( - ) 103	[ - ] ( - ) -		
	3年次					[ - ] ( - ) 96	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 88	[ - ] ( - ) -		
	4年次							[ - ] ( - ) 94	[ - ] ( - ) -		
	計	[ - ] ( - ) 103	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 195	[ - ] ( - ) -	[ 3 ] ( - ) 293	[ - ] ( - ) -	[ 3 ] ( - ) 394	[ - ] ( - ) -		
メディア表現学科	1年次	3 [ 4 ] ( - ) 112	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 111	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 118	[ - ] ( - ) -	[ 4 ] ( - ) 109	[ - ] ( - ) -	前年度計上漏れの留学 生が2名在籍していた ため、訂正(27)	
	2年次			[ 3 ] ( - ) 111	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 110	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 114	[ - ] ( - ) -		
	3年次					[ 3 ] ( - ) 111	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 109	[ - ] ( - ) -		
	4年次							[ 3 ] ( - ) 111	[ - ] ( - ) -		
	計	3 [ 4 ] ( - ) 112	[ - ] ( - ) -	[ 4 ] ( - ) 222	[ - ] ( - ) -	[ 5 ] ( - ) 339	[ - ] ( - ) -	[ 9 ] ( - ) 443	[ - ] ( - ) -		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)		
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数				
情報社会学科	平成26年度 入学者	103 人	9 人	平成26年度	3 人	0 人	就学意欲の低下(2名) 他の教育機関への入学・転学(1名)	8.7 %	
				平成27年度	4 人	0 人			就学意欲の低下(2名) 就職(1名)除籍(1名)
				平成28年度	2 人	0 人			就学意欲の低下(1名) 他の教育機関への入学・転学(1名)
				平成29年度	0 人	0 人			—
	平成27年度 入学者	94 人	6 人	平成27年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(3名) 除籍(1名)	6.3 %	
				平成28年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1名) 他の教育機関への入学・転学(1名)		
				平成29年度	0 人	0 人	—		
	平成28年度 入学者	107 人	3 人	平成28年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1名) 就学意欲の低下(1名)、家庭の事情(1名)	4.6 %	
				平成29年度	0 人	0 人	—		
	平成29年度 入学者	109 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	—	0 %	
	合 計	413 人	18 人					4.8 %	
	メディア表現学科	平成26年度 入学者	112 人	1 人	平成26年度	1 人	0 人	除籍(1名)	0.8 %
					平成27年度	0 人	0 人	—	
平成28年度					0 人	0 人	—		
平成29年度					0 人	0 人	—		
平成27年度 入学者		111 人	2 人	平成27年度	1 人	0 人	海外留学(1名)	2.7 %	
				平成28年度	1 人	0 人	就職(1名)		
				平成29年度	0 人	0 人	—		
平成28年度 入学者		118 人	4 人	平成28年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2名) 就学意欲の低下(2名)	2.5 %	
				平成29年度	0 人	0 人	—		
平成29年度 入学者		109 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	—	0 %	
合 計	450 人	6 人					1.3 %		

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<情報学部 情報社会学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	キャリア形成基礎	1春・秋	2			1						兼 5 兼 6 兼担教員の退職および担当コマ数調整のため担当者変更 (28)
	日本語表現基礎	1春・秋		2								兼 2 兼 3 兼担教員のコマ数調整および兼任講師の担当辞退のため担当者変更 (29)
	数学基礎	1春・秋		2								兼 2
	自然科学基礎	1春・秋		2								兼 1
	近現代史基礎	1春・秋		2								兼 1 兼 2 兼担教員欠勤のため担当者減員 (29)
	地理学基礎	1春・秋		2								兼 1
	哲学	1春・秋		2								兼 1
	倫理学	1春・秋		2								兼 1
	文化人類学	1春・秋		2								兼 1
	日本国憲法	1春・秋		2		1						兼 1
	論理学	1春・秋		2								兼 1
	音楽	1春・秋		2								兼 1
	文学	1春・秋		2								兼 1 兼 2 兼担教員の担当コマ数調整のため変更 (28)
	美術	1春・秋		2								兼 2 兼 1 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
	人間関係論	1春・秋		2			1					兼 1 専任教員の担当コマ数調整のための変更 (26)
	心理学	1春・秋		2								兼 1
	スポーツ科学	1春・秋		2								兼 2
	スポーツ・健康演習	1春・秋		2								兼 7
	総合科目 A	非開講 1春・秋		2								兼 1 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため (26)
	社会学入門	1秋・2春		2								兼 1 兼 2 兼担教員の退職による変更 (28)
	経営学入門	1秋・2春		2								兼 2
	経済学入門	1秋・2春		2								兼 1
	法学入門	1秋・2春		2			1					兼 2 専任教員の担当コマ数調整のための変更 (27)
	政治学入門	1秋・2春		2								兼 1 兼 2 兼任講師の担当辞退による変更 (27)
	宗教学入門	1秋・2春		2								兼 1
	情報社会論	1秋・2春		2								兼 1
	情報倫理とモラル	1秋・2春		2								兼 1
	メディア論	1秋・2春		2								兼 2 兼 1 兼担教員の担当コマ数調整および教育効果に鑑み、担当者変更 (29)
	数理思考の活かし方	1秋・2春		2								兼 1
	技術と人間	1秋・2春		2								兼 1
	生態系と人間	1秋・2春		2								兼 2 兼 1 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
	生命科学	1秋・2春		2								兼 1
	現代社会のエネルギー論	1秋・2春		2								兼 2
	現代社会のジェンダー論	1秋・2春		2								兼 1
	現代社会の栄養論	1秋・2春		2								兼 1
小計 (35科目)	—		2	68	0	2	0 +	0	0	0	兼 46 兼 45 兼 48 兼 49	



外国語科目	英語ⅠA	1春	1							5 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28) 兼 4 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更 (26) 8
	英語ⅠB	1春	1							兼 4 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更 (26) 7
	英語ⅡA	1秋	1							5 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28) 兼 4 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更 (26) 8
	英語ⅡB	1秋	1							兼 4 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更 (26) 7
	情報英語A	2春・秋		1						2 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28) 兼 1 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更 (27) 2
	情報英語B	2春・秋		1		1				兼 2 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更 (27) 4
	情報英語C	2春・秋		1		1				2 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 兼 1 兼任教員の育児休暇取得による変更 (28) 2
	情報英語D	2春・秋		1						兼 2
	日本語A	1春		2						兼 1
	日本語B	1春		2						兼 1
	日本語C	1秋		2						兼 2
	日本語D	2春		2						兼 2
	日本語E	2秋		2						兼 1
	専門英語A	3春		2						兼 1
	専門英語B	3春		2		1				兼 1 兼任講師の担当辞退による変更 (28)
	専門英語C	3秋		2						兼 1
	専門英語D	3秋		2						兼 1
	ドイツ語Ⅰ	1春・秋		2						兼 2
	フランス語Ⅰ	1春・秋		2						兼 2
	スペイン語Ⅰ	1春・秋		2						兼 3 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 2
	中国語Ⅰ	1春・秋		2						2 兼任教員欠勤のため担当者減員 (29) 兼 3 兼任教員の担当辞退による変更 (26) 4
	ロシア語Ⅰ	1春・秋		2						3 兼任講師の担当辞退による変更 (27) 兼 2 兼任講師の担当辞退による変更 (26) 3
	ドイツ語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 2
	フランス語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 2
	スペイン語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 3 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 1 兼任講師の担当辞退による変更 (28) 2
	中国語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 1 兼任講師の担当辞退及び兼任教員の 欠勤による変更 (27) 2
	ロシア語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 1
	ドイツ語Ⅲ	2春		2						兼 1
	フランス語Ⅲ	2春		2						兼 2
	スペイン語Ⅲ	2春		2						兼 1 兼任講師の担当辞退による変更 (28) 2
	中国語Ⅲ	2春		2						兼 1
	ロシア語Ⅲ	2春		2						兼 1
小計 (32科目)	—	4	52	0	1	0	0	0	0	27 26 兼 25 26 28

学部 共通科目	メディア表現論	1秋・2春		2						兼	1	
	雑誌文化論	1秋・2春		2						兼	1	
	サブカルチャー論	1秋・2春		2						兼	1	
	メディアリテラシー	1秋・2春		2						兼	1	
	情報と社会	1秋・2春		2		1				兼	1	兼任講師の担当辞退による変更 (28)
	情報通信ネットワーク	1秋・2春		2						兼	1	
	情報処理概論	1秋・2春		2						兼	1	
	情報学序論	1秋・2春		2						兼	1	
	社会システムモデリング	1秋 1秋→2春		2			1					専任教員の担当コマの都合により開 講期を変更 (29)
	観光英語	1秋 1秋→2春		2		1						専任教員の担当コマの都合により開 講期を変更 (30)
	現代社会と著作権	1秋・2春		2		1						
小計 (11科目)	—	0	22	0	3 2	1	0	0	0	兼	7 8	
専門 必修科目	情報社会と法	1春・秋	2			1						教職課程認定申請における審査結果 を受けて、専門選択科目から専門必 修科目に変更 (26)
	データベース	1春・秋	2							兼	1	教職課程認定申請における審査結果 を受けて、専門必修科目に追加 (26)
	基礎演習A	1春	2			3 2 3	1			兼	1	教育効果に鑑み、担当者を変更 (29) 専任教員の退職による変更 (28)
	基礎演習B	1春	2			1	1			兼	2	
	文章演習	1春	2							兼	3 2 1	教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 兼任講師の担当辞退による変更 (27)
	総合演習A	1秋	2			3 2	1 2					学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授)
	人間愛と情報社会	1秋	2			1						
	学外実習A	1秋	2			3 4	1			兼	1	兼任講師の担当辞退による変更 (29) 専任教員の退職による変更 (28)
	学外実習B	1秋	2			3 2	2 3					学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授)
	アルゴリズムとデータ構造	1秋・2春	2			1				兼	1	教育効果に鑑み、開講期を変更 (29) 教職課程認定申請における審査結果 を受けて、専門必修科目に追加 (26)
	総合演習B	2春	2			4 3	1 2					学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授)
	総合演習C	2秋	2			3 4	2			兼	1	兼任講師の担当辞退による変更 (29) 専任教員の退職による変更 (28)
	コミュニケーション戦略	2春・秋	2			1						
	コミュニケーション・デザイン演習	2春・秋	2				1					
	ハードウェア	2春・秋	2							兼	1	教職課程認定申請における審査結果 を受けて、専門選択科目から専門必 修科目に変更 (26)
	経営の分析と計画	2秋・3春	2			1				兼	2 1	教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 専任教員の退職による変更 (28)
	プロジェクトマネジメント	2秋・3春	2			1						
	ゼミナールA	3春	2			4 6	3 4			兼	4 1	教育効果に鑑み、担当者変更 (29) 学内規程により昇任 担当：石野 正彦 (教授) 専任教員の退職による変更 (28)
	ゼミナールB	3秋	2			4 6	3 4			兼	4 1	教育効果に鑑み、担当者変更 (29) 学内規程により昇任 担当：石野 正彦 (教授) 専任教員の退職による変更 (28)
	卒業研究A	4春	2			6	3 4			兼	1	学内規程により昇任 担当：石野 正彦 (教授) 専任教員の退職による変更 (28)
卒業研究B	4秋	4			6	3 4			兼	1	学内規程により昇任 担当：石野 正彦 (教授) 専任教員の退職による変更 (28)	

	21 小計 (17科目)	—	44 36	0	0	6	3 4	0	0	0	13 7 兼 6 7 4
専門 選択科目	社会心理学概論	1春		2			1				
	ロジカルシンキング	1春		2		1					
	情報収集技法	1春		2		1					
	インタラクティブメディア概論	1秋		2			1				
	問題解決法	1秋		2		1					
	マーケティング・コミュニケーション論	1秋		2		1					
	クリエイティブ演習	1秋・2春		2			1				
	ディベート演習	2春		2						兼	1
	マーケティング・リサーチ	2春		2						兼	1
	調査集計法A	2春		2			1				
	流通概論	2春		2						兼	1
	商品企画	2秋		2						兼	1
	コミュニケーション戦略特講A	2春		2						兼	1
	広告コミュニケーション論	2秋		2						兼	1
	経営戦略論	2春		2		1					
	調査集計法B	2秋		2			1				
	ビジネスモデル論	2秋		2		1					
	戦略PR論	2秋		2						兼	1
	コミュニケーション戦略特講B	2秋		2						兼	1
	企画書作成とプレゼンテーション技法	3春		2		1					
	マーケティング・リサーチ演習	3春		2						兼	1
	販売管理	3春		2						兼	1
	メディア・ビジネス論	3春		2						兼	1
	消費者行動論	3春		2						兼	1
	ビジネス発想演習	3秋		2						兼	1
	ビジネス・イノベーション	3秋		2		1					
	説得コミュニケーション論	3秋		2				1			
	経営組織論	3秋		2						兼	1
	ブランド論	3秋		2						兼	1
	情報社会と法	1春・1秋		2			1				教職課程認定申請における審査結果を受けて、専門選択科目から専門必修科目に変更 (26)
	ビジネス情報処理演習	1春・秋		2		1	1			兼	1 学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授) 専任教員採用に伴う変更 (26)
	異文化理解とモノづくり	1春		2						兼	1
	企業経営の理解	1春		2						兼	1
	情報サービス産業の理解	1春		2		1	1				学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授)
Webプログラミング	1秋・2春		2						兼	1	
モノづくりの科学	1秋		2		1						
国際ビジネス環境の理解	1秋		2						兼	1	
プロジェクトマネジメント特講A	1秋		2						兼	1	
ビジネス法	2秋		2						兼	1	
ソフトウェアの品質	2春		2		1	1				学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授)	
プロジェクトマネジメント特講B	2春		2						兼	1	
企業活動と情報システム	2春・秋		2						兼	1	
システム分析	2春・秋		2		1				兼	1 専任教員の退職による変更 (28)	
成功のプランニング	2春・秋		2		1						
知的財産法	2秋		2		1						
意思決定の科学	2春		2		1						
時間とスケジュールのマネジメント	3春		2		1						
待ち行列によるシステムと社会の設計	3春		2		1						
品質と信頼性のマネジメント	3春		2						兼	1	

専門 選択 科目	経済性の科学	3春	2			1							兼 1	学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授)
	情報社会における都市計画 システム設計	3春 3春・秋	2 2			1		4					兼 1	
	ソフトウェア開発計画	3春・秋	2			1		4					兼 1	学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授)
	データモデリング	3秋	2										兼 1	
	ソフトウェアの構成とテスト	3秋	2			1		4					兼 1	学内規程により昇任 (28) 担当：石野 正彦 (教授)
	コスト見積りのマネジメント	3秋	2								1		兼 1	
	不確実性とリスクのマネジメント	3秋	2										兼 1	
	人とチームのマネジメント	3秋	2										兼 1	
	海外研修A	1秋	2			1							兼 1	
	海外研修B	2春	2			1							兼 1	
	ハードウェア	2春→2秋	2										兼 1	教職課程認定申請における審査結果 を受けて、専門選択科目から専門必 修科目に変更 (26)
	ベトナムの言語・文化・産業	2春	2									1	兼 1	
	モンゴルの言語・文化・産業	2秋	2								1		兼 1	
	インターンシップ	2秋	2								1		兼 1	
	キャリア研究C	2秋	2			1							兼 1	
	情報社会のリテラシ	2秋	2										兼 1	
	6 4 小計 (6 6科目)	—	0	128 132	0	6	3 4	0	0	0	0	25 26 24 25	兼	
教職 に 関 する 科 目	教職概論	1 春			2								兼 1	
	教職論	1春			2								兼 1	教職課程認定申請における審査結果 を受けて、科目名を変更 (26)
	教育職の研究	2春			2								兼 1	
	教育原理	2春			2								兼 1	
	教育心理学	1秋				2							兼 1	兼任教員の担当コマの都合により開 講期を変更。(28)
		1春				2							兼 1	兼任教員の担当コマの都合により変 更 (27)
		1秋				2							兼 1	教職課程認定申請における審査結果 を受けて、担当者を変更 (26)
	教育制度・社会論	2春			2								兼 1	
	学級経営論	1秋			2								兼 1	教職課程認定申請における審査結果 を踏まえ、科目区分を変更 (26)
	教育課程論	2春			2								兼 1	
	情報科教育法Ⅱ	3春			2								兼 1	前年度誤記載のため科目名を訂正 (27)
	商業科教育法Ⅱ	3春			2								兼 1	前年度誤記載のため科目名を訂正 (27)
	情報科教育法Ⅱ	3秋			2								兼 1	前年度誤記載のため科目名を訂正 (27)
	商業科教育法Ⅱ	3秋			2								兼 1	前年度誤記載のため科目名を訂正 (27)
	道徳教育指導論	2秋			2								兼 1	教職課程認定申請における審査結果 を受けて、科目名・区分を変更 (26)
	道徳教育の研究	2秋			2								兼 1	
	特別活動論	2春			2								1	兼任教員の担当コマ数調整のため担 当者変更。兼任教員の本務の都合に より開講期を変更。(28)
		2秋			2								2	兼任教員欠勤のため担当者変更 (27)
	特別活動の研究	2春			2								4	教職課程認定申請における審査結果 を受けて、科目名を変更 (26)
		2秋			2								兼	
教育方法・技術論	3春 3秋			2								兼 1	兼任教員の担当コマの都合により変 更 (28)	
生徒指導・進路指導論	3春			2								兼 1		
学校教育相談 (カウンセリングを含む)	2秋			2								兼 1		
教育実地研究	3秋			2								兼 3		
教育実習B (高校)	4春・4秋			2								兼 2		
教職実践演習	4秋			2								兼 3		
15 小計 (17科目)	—	0	0	30 34	0	0	0	0	0	0	11 9 11 6 5	兼		

教科又は教職に関する科目	学級経営論	1秋 非開講 1秋			2						兼 1 兼 1	兼任教員復職のため変更 (28) 兼任教員欠勤のため非開講 (27) 教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、科目区分を変更。(26)  教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名・区分を変更 (26)
	道徳教育指導論 道徳教育の研究	2秋			2						兼 1	
	総合演習	3春			2						兼 3	
	3 小計(1科目)	—	0	0	6 2	0	0	0	0	0	兼 3	
181 合計 (179科目)		—	50 42	270 274	36	7	3 4	0	0	0	兼 120 兼 111 兼 116 兼 113	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。  
 ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。  
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)  
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
22科目	139科目	18科目	179科目	26科目	137科目	18科目	181科目	教職課程認定審査の結果を受け、選択科目2科目を必修科目に変更および必修科目を2科目追加したため
				[ 4 ]	[ Δ2 ]	[ ]	[ 2 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	総合科目 A	2	1春・秋	一般	選択	履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(29) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(28) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(27) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(26)
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(29)

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(28)

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(27)

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(26)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{1}{179} = \boxed{0.55} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。



## 2 授業科目の概要

<情報学部 メディア表現学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	キャリア形成基礎	1春・秋	2								兼6 7	兼任教員の退職および担当コマ数調整のため担当者変更(28)
	日本語表現基礎	1春・秋		2			+	+	+		兼2 4	専任教員の担当コマ数調整のため担当者変更(29) 専任教員の育児休業取得による担当者変更(28) 前年度誤記載のため訂正(27)
	数学基礎	1春・秋		2							兼2	
	自然科学基礎	1春・秋		2							兼1	
	近現代史基礎	1春・秋		2							兼1 2	兼任教員欠勤のため担当者減員(29) 兼任教員復職のため担当者追加(27) 兼任教員欠勤のため担当者変更(26)
	地理学基礎	1春・秋		2							兼1	
	哲学	1春・秋		2							兼1	
	倫理学	1春・秋		2							兼1	
	文化人類学	1春・秋		2							兼1	
	日本国憲法	1春・秋		2							兼2	
	論理学	1春・秋		2							兼1	
	音楽	1春・秋		2							兼1	
	文学	1春・秋		2							兼1 2	兼任教員の担当コマ数調整のため変更(28)
	美術	1春・秋		2			1				兼1 4	教育効果に鑑み、担当者を追加(29) 兼任教員の担当辞退による変更(27)
	人間関係論	1春・秋		2							兼1 2	専任教員の担当コマ数調整のための変更(26)
	心理学	1春・秋		2							兼1	
	スポーツ科学	1春・秋		2							兼2	
	スポーツ・健康演習	1春・秋		2							兼7	
	総合科目A	非開講 1春・秋		2							兼4	履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため(26)
	社会学入門	1秋・2春		2							兼1 2	兼任教員の退職による変更(28)
	経営学入門	1秋・2春		2							兼2	
	経済学入門	1秋・2春		2							兼1	
	法学入門	1秋・2春		2							兼2 3	兼任教員の担当コマ数調整のための変更(27)
	政治学入門	1秋・2春		2							兼1 2	兼任講師の担当辞退による変更(27)
	宗教学入門	1秋・2春		2							兼1	
	情報社会論	1秋・2春		2							兼1	
	情報倫理とモラル	1秋・2春		2							兼1	
	メディア論	1秋・2春		2				+	+		兼2 4	専任教員の担当コマ数調整および教育効果に鑑み、担当者変更(29) 学内規程により昇任(26) 担当：酒井信(准教授)
	数理思考の活かし方	1秋・2春		2							兼1	
	技術と人間	1秋・2春		2							兼1	
	生態系と人間	1秋・2春		2							兼2 4	教育効果に鑑み、担当者を追加(29)
	生命科学	1秋・2春		2							兼1	
	現代社会のエネルギー論	1秋・2春		2							兼2	
	現代社会のジェンダー論	1秋・2春		2							兼1	
	現代社会の栄養論	1秋・2春		2							兼1	
小計(35科目)	—		2	68	0	1 2 +	0 2 +	0 +	0	0	兼47 43 45 48 50	

外国語科目	英語ⅠA	1春	1					1			5 兼4 7	教育効果に鑑み、担当者を追加(28) 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(26)
	英語ⅠB	1春	1					1 1			3 兼4 6	語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(29) 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(26)
	英語ⅡA	1秋	1					1			5 兼4 7	教育効果に鑑み、担当者を追加(28) 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(27) 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(26)
	英語ⅡB	1秋	1					1 1			3 兼4 3 4 6	語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(29) 教育効果に鑑み、担当者を追加(28) 前年度誤記載のため訂正(27) 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(26)
	情報英語A	2春・秋		1				1			兼2 1	教育効果に鑑み、担当者を追加(28) 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(27)
	情報英語B	2春・秋		1				1			兼3	語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(27)
	情報英語C	2春・秋		1				1			3 兼2 1	教育効果に鑑み、担当者を追加(29) 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(27)
	情報英語D	2春・秋		1				1			兼2 1	語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者変更(27)
	日本語A	1春		2							兼1	
	日本語B	1春		2							兼1	
	日本語C	1秋		2							兼2	
	日本語D	2春		2							兼2	
	日本語E	2秋		2							兼1	
	専門英語A	3春		2							兼1	
	専門英語B	3春		2							兼1	
	専門英語C	3秋		2							兼1	
	専門英語D	3秋		2							兼1	
	ドイツ語Ⅰ	1春・秋		2							兼2	
	フランス語Ⅰ	1春・秋		2							兼2	
	スペイン語Ⅰ	1春・秋		2							兼3 2	教育効果に鑑み、担当者を追加(29)
	中国語Ⅰ	1春・秋		2							2 兼3 4	兼任教員欠勤のため担当者減員(29) 兼任教員の担当辞退による変更(26)
	コリア語Ⅰ	1春・秋		2							3 兼2 3	兼任講師の担当辞退による変更(27) 兼任講師の担当辞退による変更(26)
	ドイツ語Ⅱ	1秋・2春		2							兼2	
	フランス語Ⅱ	1秋・2春		2							兼2	
	スペイン語Ⅱ	1秋・2春		2							3 兼1 2	教育効果に鑑み、担当者を追加(29) 兼任講師の担当辞退による変更(28)
	中国語Ⅱ	1秋・2春		2							兼1 2	兼任講師の担当辞退及び兼任教員の欠勤による変更(27)
	コリア語Ⅱ	1秋・2春		2							兼1	
	ドイツ語Ⅲ	2春		2							兼1	
	フランス語Ⅲ	2春		2							兼2	
	スペイン語Ⅲ	2春		2							兼1 2	兼任講師の担当辞退による変更(28)
	中国語Ⅲ	2春		2							兼1	
	コリア語Ⅲ	2春		2							兼1	
小計(32科目)	—		4	52	0	0 1	0	1 1	0	0	28 兼27 25 27	



学部共通科目	メディア表現論	1秋・2春	2		1								
	雑誌文化論	1秋・2春	2			1							
	サブカルチャー論	1秋・2春	2		1								
	メディアリテラシー	1秋・2春	2										
	情報と社会	1秋・2春	2								兼	1	
	情報通信ネットワーク	1秋・2春	2								兼	1	
	情報処理概論	1秋・2春	2								兼	1	
	情報学序論	1秋・2春	2								兼	1	
	社会システムモデリング	1秋 1秋→2春	2								兼	1	兼任教員の担当コマの都合により開講期を変更(29)
	観光英語	1秋 1秋→2春	2								兼	1	兼任教員の担当コマの都合により開講期を変更(29)
	現代社会と著作権	1秋・2春	2								兼	1	
小計(11科目)	—	0	22	0	2	1	0	0	0	兼	8		
専門必修科目	基礎演習A	1春	2		1	2 1	1						学内規程により昇任(26) 担当: 酒井信(准教授)
	基礎演習B	1春	2		1		1				兼	3	
	情報表現デザイン	1春	2		1						兼	1	教職課程認定申請における審査結果を受けて、専門選択科目から専門必修科目に変更(26)
	社会学概論	1春	2			1 1					兼	1	専任教員の担当コマ数調整のための変更(27) 専任教員の担当コマ数調整のための変更(26)
	文章演習I(コミュニケーション)	1春	2				1	1			兼	2	教育効果に鑑み、担当者を追加(28) 兼任講師の担当辞退による変更(27)
	文章演習II(時事教養)	1秋	2				1	1			兼	2	学内規程により昇任(26) 担当: 酒井信(准教授)
	メディア社会学	1秋	2				1						
	広告表現I	1秋	2		1						兼	1	兼任講師の担当辞退による変更(29) 教育効果に鑑み、担当者を追加(28) 教職課程認定審査の結果を受けて、専門選択科目から専門必修科目に変更(26)
	プレゼミナールA	1秋	2		2	2							
	プレゼミナールB	2春	2		1	1		2 1 2 3			兼	1	専任講師の復職による担当者変更(29) 専任講師の育児休業取得による担当者変更(28) 学内規程により昇任(26) 担当: 酒井信(准教授)
	マス・コミュニケーション論	2春	2		1								
	プレゼミナールC	2秋	2		2	1							
	CG&ゲーム制作(ゲーム企画)	2春	2	2		1					兼	1	教育効果に鑑み、担当者を追加(28) 誤記載により訂正(27) 教職課程認定申請における審査結果を受けて、専門選択科目から専門必修科目に変更(26)
	クロスメディア・コミュニケーション	2秋	2					1					
	ゼミナール	3通	4		4 5	4 3		2 1 2 3			兼	3	専任講師の復職および教育効果に鑑み、担当者を変更(29) 専任講師の育児休業取得による変更(28) 学内規程により昇任(26) 担当: 酒井信(准教授)
	卒業研究	4通	6		5	4 3		2 3			兼	2	教育効果に鑑み、担当者を追加(29) 学内規程により昇任(26) 担当: 酒井信(准教授)
16 小計(13科目)	—	38 32			5	4 3	2 3	0	0	兼	11 8 5		

	コミュニケーション論基礎	1春	2	1								
	映画分析演習	1春	2	+						兼 1	専任教員の担当コマ数調整のため変更 (29)	
	映像プロダクション演習 I (企画)	1春	2							兼 1		
	情報表現デザイン	1春	2	+						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を受けて、専門選択科目から専門必修科目に変更 (26)	
	コンピュータ概論	1春	2							兼 1		
	情報社会と法	1春・秋	2							兼 1		
	海外研修 A	1秋	2	1								
	映像プロダクション演習 II (構成)	1秋	2							兼 1		
	映像技術演習 I	1秋	2							兼 1		
	シナリオ研究演習	1秋	2	1								
	広告表現 I	1秋	2	+							教職課程認定申請における審査結果を受けて、専門選択科目から専門必修科目に変更 (26)	
	出版演習	1秋	2				1					
	Webデザイン	1秋	2							兼 1		
	インタラクティブメディア概論	1秋	2							兼 1		
	アニメーション制作 A (アニメーション基礎)	1秋	2							兼 1		
	ラジオ・ポッドキャスト番組制作 I	1秋	2							兼 1		
	コンピュータ応用	1秋	2							兼 1		
	情報セキュリティ	1春・秋	2							兼 1		
	海外研修 B	2春	2	1								
	記号論	2春	2	1								
	ジャーナリズム論	2春	2			1	+				学内規程により昇任 (26) 担当：酒井信 (准教授)	
	放送論	2春	2							兼 1		
	映像プロデュース論	2春	2	+	1						専任教員の担当コマ数調整のため変更 (29)	
	映像技術演習 II	2春	2							兼 1		
	映像ポストプロダクション演習 (映像編集・MA・完パケ)	2春	2							兼 1		
	映像表現 I	2春	2			1						
	広告論	2春	2					1				
	広告表現論	2春	2					1				
	広告表現 II	2春	2	1								
	コピーライティング	2秋 2春	2					+		兼 1	就任予定だった兼任講師の急逝により、開講期を変更 開講期までに後任を補充する (29)	
	出版論	2春	2			1						
	インタビュー・取材論	2春	2			1						
	記事制作 A	2春	2							兼 1 2	兼任講師の担当辞退による変更 (28)	
専門選択科目	CG&ゲーム制作 (ゲーム企画)	2春	2	+							教職課程認定申請における審査結果を受けて、専門選択科目から専門必修科目に変更 (26)	
	アニメーション制作 B (CGアニメーション)	2春	2	1								
	ラジオ・ポッドキャスト番組制作 II	2春	2							兼 1		
	サウンドプロデュース	2春	2							兼 1		
	ショートムービー制作	2春	2	1								
	写真技法	2春	2							兼 1		
	演出演習 I	2春	2	1								
	演技・パフォーマンス演習 I	2春	2	1								
	社会調査論	2春	2			1						
	メディア調査研究法 I (量的調査研究の技法)	2春	2							兼 1		
	キャリア研究 A	2春	2					1				
	ベトナムの言語・文化・産業	2春	2			1						
	モンゴルの言語・文化・産業	2秋	2							兼 1		

専門 選択 科目	コミュニケーションデザイン論	2秋	2				1					
	映画史	2秋	2				1					
	映像表現Ⅱ	2秋	2				1					
	映像メディア論	2秋	2				1					
	ミュージックビデオ制作	2秋	2								兼	1
	テレビ番組制作(スタジオ)	2秋	2				1					
	テレビコマーシャル論	2秋	2							1		
	PR・広報論	2秋	2								兼	1
	CM制作	2秋	2								兼	1
	新聞論	2秋	2								兼	1
	クロスメディアと出版ビジネス	2秋	2								兼	1
	記事制作B	2秋	2								兼	1
											2	兼任講師の担当辞退による変更 (29)
	アニメーション文化論	2秋	2								兼	1
	アニメーション制作C(アート表現)	2秋	2								兼	1
	マンガ表現(ストーリーマンガ制作)	2秋	2								兼	1
	サウンド基礎	2秋	2								兼	1
	サウンドデザイン(DTM音楽制作)	2秋	2								兼	1
	モバイルコンテンツ制作(コンテンツ企画)	2秋	2				1					
	演出演習Ⅱ	2秋	2				1					
	演技・パフォーマンス演習Ⅱ	2秋	2				1					
	言語コミュニケーション論	2秋	2				1					
	メディア調査研究法Ⅱ(多変量解析の技法)	2秋	2								兼	1
	リサーチデータのリテラシー	2秋	2								兼	1
	インターンシップ	2秋	2					1				
	ハードウェア	2春・秋 2秋	2								兼	1
												教職課程認定申請における審査結果 を受けて、開講期を変更(27)
	メディア調査研究法Ⅲ(総合演習)	3通	4					1				
	コミュニケーション倫理・法制	3春	2				1					
	ジャーナリズム史	3春	2				1					
	メディア効果論	3春	2					1				
	社会観の流れ	3春	2				1					
	特殊撮影演習	3春	2				1					
	イベント企画演習	3春	2								兼	1
												専任教員の担当コマの都合により、 開講期変更(29) 学内規程により昇任(26) 担当：酒井信(准教授)
	小説・評論演習	3秋 3春	2					1		1		
	商品・企画研究	3春	2								兼	1
	社会調査の統計学	3春	2								兼	1
	ダンス表現演習	3春	2								兼	1
	ユニバーサルデザイン論	3春	2								兼	1
											専任教員の担当コマの都合により、 開講期変更(29) 学内規程により昇任(26) 担当：酒井信(准教授)	
情報学特殊講義A	3秋 3春	2					1		1			
ファッション・インテリア研究	3春	2								兼	1	
現代メディア史	3秋	2				1						
グローバル・メディア論	3秋	2				1						
ドキュメンタリー論	3秋	2					1					
メディア分析法(質的調査研究の技法)	3秋	2					1					
ソーシャル・メディア・コミュニケーション	3秋	2								兼	1	
メディア・デザイン論	3秋	2								兼	1	
スポーツ・メディア論	3秋	2								兼	1	
ノンフィクション演習	3秋	2					1					
情報学特殊講義B	3秋	2							1			
コンテンツ・プロデュース	3秋	2								兼	1	
92 小計(95科目)	—	0	186 192	0	5	4 3	1 2	0	0	35 36 34 35	兼	

教職に関する科目	教職概論	1春			2						兼 1	
	教職論 教育職の研究	1春			2						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更 (26)
	教育原理	2春			2						兼 1	単位数誤記載のため訂正 (28)
	教育心理学	1秋 1春 1秋			2						兼 1	兼任教員の担当コマの都合により開講期を変更。(28) 兼任教員の担当コマの都合により変更 (27) 教職課程認定申請における審査結果を受けて、担当者を変更 (26)
	教育制度・社会論	2春			2						兼 1	
	学級経営論	1秋			2						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、科目区分を変更 (26)
	教育課程論	2春			2						兼 1	
	情報科教育法Ⅰ 商業科教育法Ⅰ	3春			2						兼 1	前年度誤記載のため科目名を訂正 (27)
	情報科教育法Ⅱ 商業科教育法Ⅱ	3秋			2						兼 1	前年度誤記載のため科目名を訂正 (27)
	道徳教育指導論 道徳教育の研究	2秋			2						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名・区分を変更 (26)
	特別活動論 特別活動の研究	2春 2秋			2						兼 1 2 1	兼任教員の担当コマ数調整のため担当者変更。兼任教員の本務の都合により開講期を変更。(28) 兼任教員欠勤のため担当者変更 (27) 教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更 (26)
	教育方法・技術論	3春 3秋			2						兼 1	兼任教員の担当コマの都合により変更 (28)
	生徒指導・進路指導論	3春			2						兼 1	
	学校教育相談 (カウンセリングを含む)	2秋			2						兼 1	
	教育実地研究	3秋			2						兼 3	
教育実習 B (高校)	4春・4秋			2						兼 2		
教職実践演習	4秋			2						兼 3		
15 小計(17科目)	—	0	0	30 34	0	0	0	0	0	11 8 兼 11 6 5		
教科又は教職に関する科目	学級経営論	1秋 非開講 1秋			2						兼 1 兼 1	兼任教員復職のため変更 (28) 兼任教員欠勤のため非開講 (27) 教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、科目区分を変更。(26)
	道徳教育指導論 道徳教育の研究	2秋			2						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名・区分を変更 (26)
	総合演習	3春			2						兼 3	
3 小計(1科目)	—	0	0	6 2	0	0	0	0	0	兼 3		
合計 (204科目)	—	44 38	328 334	36	5	4 3	2 3	0	0	122 117 兼 114 119 120		

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
18科目	168科目	18科目	204科目	21科目	165科目	18科目	204科目	教職課程認定審査の結果を受け、選択科目3科目を必修科目に変更したため。
				[ 3 ]	[ Δ3 ]	[ ]	[ ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	総合科目 A	2	1春・秋	一般	選択	履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(29) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(28) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(27) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(26)
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(29)

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(28)

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(27)

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(26)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{1}{204} = \boxed{0.49} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。



### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	湘南校地合計 ※校地等(その他) ①緑地借用地 4,796.0㎡ -借用期間- 平成7年8月1日～ 平成27年7月31日 ②緑地駐輪場借用地 4,965.0㎡ -借用期間- 平成7年8月1日～ 平成27年7月31日 ③駐輪場借用地 2,719.0㎡ -借用期間- 平成24年7月1日～ 平成27年6月30日 ④駐輪場借用地 2,628.0㎡ -借用期間- 平成24年10月1日～ 平成27年9月30日	
	校舎敷地	146,235.7 ㎡	㎡	㎡	146,235.7 ㎡		
	運動場用地	63,337.3 ㎡	㎡	㎡	63,337.3 ㎡		
	小 計	209,573.0 ㎡	㎡	㎡	209,573.0 ㎡		
	そ の 他	15,108.0 ㎡	㎡	㎡	15,108.0 ㎡		
	合 計	224,681.0 ㎡	㎡	㎡	224,681.0 ㎡		
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	越谷校地合計	
		42,060.28 ㎡ ( 42,060.28 ㎡)	0 ㎡ ( 0 ㎡)	0 ㎡ ( 0 ㎡)	42,060.28 ㎡ ( 42,060.28 ㎡)		
		33,021.36 ㎡ ( 33,021.36 ㎡)	0 ㎡ ( 0 ㎡)	0 ㎡ ( 0 ㎡)	33,021.36 ㎡ ( 33,021.36 ㎡)		
		75,081.64 ㎡ ( 75,081.64 ㎡)	0 ㎡ ( 0 ㎡)	0 ㎡ ( 0 ㎡)	75,081.64 ㎡ ( 75,081.64 ㎡)		
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	湘南校地合計 情報処理学習施設補助 職員追加のため(28) 人事異動及び新規採用 のため2名増(27)	
	50 室	14 室	10 室	11 室 9 -8 (補助職員 6人)	3 室 (補助職員 2人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員退職のため(29) 記載漏れのため追記 (27)	
	情報学部 情報社会学科			10 <del>11</del> 室			
	情報学部 メディア表現学科			11 室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕				
	情報学部情報社会学科	冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点
		4,434 [ 906 ] (4,360 [860])	397 [350] (397 [350])	358 [350] (350 [350])	94 (94)	88 (88)	0 (0)
	情報学部メディア表現学科	7,306 [ 1,131 ] (6,578 [987])	143 [101] (143 [101])	104 [101] (104 [101])	8 (8)	110 (110)	0 (0)
計	11,743 [ 2,039 ] (10,938 [1,847])	540 [451] (540 [451])	462 [451] (462 [451])	102 (102)	198 (198)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		湘南校地合計
	3,639.31 ㎡		440 席		265,000 冊		
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				湘南校地合計
	1,884.66 ㎡		弓道場				

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	※共同研究費については、大学全体として申請を行い、学長が申請に基づき審査の上決定しているため、記載した額は大学全体の額。 ・教員数減少の為(29) ・教員数増加のため(26) ※図書購入費については、電子ジャーナル、外部データベースを含む。
		教員1人当り研究費等	300 千円	300 千円	図書購入費	983 千円	983 千円	983 千円	
	共同研究費等	22,050 千円	22,140 千円 <del>22,230 千円</del> 22,140 千円	設備購入費	5,066 千円	4,666 千円	4,666 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,280 千円	1,010 千円	1,020 千円	1,030 千円	— 千円	— 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入, 手数料収入, 資産運用収入, 事業収入, 雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。



#### 4 既設大学等の状況

大学の名称		文教大学大学院							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容員	学位又は称号	平均定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人間科学研究科 臨床心理学専攻(博士課程)	3	2	-	6	博士 (心理学)	0.00	平成12年度	埼玉県越谷市大字 南荻島字出津3337番地	
臨床心理学専攻(修士課程)	2	20	-	40	修士 (心理学)	0.97	平成5年度	同上	
人間科学専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (人間科学)	0.40	平成17年度	同上	
言語文化研究科 言語文化専攻(博士課程)	3	2	-	6	博士 (文学)	0.83	平成24年度	同上	
言語文化専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (文学)	1.05	平成11年度	同上	
教育学研究科 学校教育専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (学校教育)	0.35	平成19年度	同上	
情報学研究科 情報学専攻(修士課程)	2	6	-	12	修士 (情報学)	0.41	平成17年度	神奈川県茅ヶ崎市 行谷字大島1100番地	
国際学研究科 国際学専攻(修士課程)	2	5	-	10	修士 (国際学)	0.80	平成27年度	同上	平成27年4月設置
大学の名称		文教大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容員	学位又は称号	平均定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
教育学部 学校教育課程	4	250	-	970	学士 (教育学)	1.16	昭和44年度	埼玉県越谷市大字 南荻島字出津3337番地	平成28年4月 入学定員増(15)
心理教育課程	4	100	-	400	学士 (教育学)	1.13	平成15年度	同上	
人間科学部 人間科学科	4	140	-	560	学士 (人間科学)	1.13	昭和51年度	同上	
臨床心理学科	4	120	-	480	学士 (人間科学)	1.18	平成10年度	同上	
心理学科	4	140	-	560	学士 (人間科学)	1.12	平成20年度	同上	
文学部 日本語日本文学科	4	120	-	510	学士 (文学)	1.14	昭和62年度	同上	平成29年度4月 入学定員減 (△10)
英米語英米文学科	4	100	-	490	学士 (文学)	1.13	昭和62年度	同上	平成29年度4月 入学定員減 (△30)
中国語中国文学科	4	70	-	370	学士 (文学)	1.14	昭和62年度	同上	平成29年度4月 入学定員減 (△30)
外国語学科	4	70	-	70	学士 (文学)	1.18	平成29年度	同上	平成29年4月設置
情報学部 情報システム学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.17	昭和61年度	神奈川県茅ヶ崎市 行谷字大島1100番地	平成26年4月 入学定員減(△55)
情報社会学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.08	平成26年度	同上	平成26年4月設置
メディア表現学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.17	平成26年度	同上	平成26年4月設置
広報学科	4	-	-	-	学士 (情報学)	-	昭和55年度	同上	平成26年4月 学生募集停止
経営情報学科	4	-	-	-	学士 (情報学)	-	昭和55年度	同上	平成26年4月 学生募集停止
国際学部 国際理解学科	4	120	-	480	学士 (国際学)	1.15	平成12年度	同上	
国際観光学科	4	125	-	500	学士 (国際学)	1.21	平成12年度	同上	
健康栄養学部 管理栄養学科	4	100	-	400	学士 (栄養学)	1.06	平成22年度	同上	
経営学部 経営学科	4	165	-	660	学士 (経営学)	1.15	平成26年度	同上	平成26年4月設置

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<情報学部 情報社会学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授 (学部長)	イノ マル 飯野 守 (61)	平成26年4月	基礎演習A※ 日本国憲法 情報社会と法 学外実習A(集中) 法学入門 現代社会と著作権 総合演習B 知的財産法 ゼミナールA ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 教職実践演習	専	教授	イノ マル 飯野 守 (62)	平成27年4月	基礎演習A※ 日本国憲法 情報社会と法 学外実習A(集中) 現代社会と著作権 総合演習B 知的財産法 ゼミナールA ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B	平成26年12月31日付 学部長を辞任。 未就任科目については担当者が 複数人いるため支障はない 「教職実践演習」は申請時のご 記載のため削除(27)
						未就任		法学入門		
						削除		教職実践演習		
専	教授	イシ ノブキ 石井 信明 (54)	平成26年4月	キャリア形成基礎 基礎演習A※ 学外実習A(集中) システム分析 総合演習C 経営の分析と計画 ゼミナールA ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B	兼任	講師	イシ ノブキ 石井 信明 (55)	平成28年4月	基礎演習A※ 学外実習A(集中) システム分析 総合演習C 経営の分析と計画 ゼミナールA ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B	平成28年4月 石井信明教授の専任退職(平成28 年3月31日付)に伴い、職名・担 当を変更(28)
				専	教授	イシ マサヒコ 石野 正彦 (61)	平成28年4月	キャリア形成基礎		
				兼任	講師	イシ ノブキ 石井 信明 (57)	平成29年4月	経営の分析と計画 卒業研究A 卒業研究B	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当を変更 (29)	
				専	教授	タケダ ヒトシ 竹田 仁 (69)	平成29年4月	基礎演習A※		
				専	教授	イノ マル 飯野 守 (64)	平成29年4月	総合演習C		
				兼任	講師	カノウ テツロウ 加藤 徹郎 (45)	平成29年4月	ゼミナールA ゼミナールB		
				兼任	講師	キタ ミツヒロ 橋田 光弘 (63)	平成29年4月	システム分析		
		後任未定		学外実習A(集中)	平成29年4月 石井信明兼任講師の就任辞退の ため変更 当該科目については担当者が複 数名いるため支障はない(29)					
専	教授	イトリ ショウゴ 井徳 正吾 (62)	平成26年4月	基礎演習B※ 学外実習A(集中) マーケティング・コミュニケーション論 総合演習B コミュニケーション戦略 キャリア研究C ゼミナールA 企画書作成とプレゼンテーション技法 ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B						

専	教授	村岡 ヒロシ 長田 洋 (66)	平成26年4月	ロジカルシンキング 情報収集技法 総合演習A 学外実習B (集中) 問題解決法 総合演習B 経営戦略論 ビジネスモデル論 ゼミナールA ゼミナールB ビジネス・イノベーション 卒業研究A 卒業研究B	専	教授	村岡 ヒロシ 長田 洋 (69)	平成29年4月	ロジカルシンキング 情報収集技法 総合演習A 学外実習B (集中) 問題解決法 総合演習B 経営戦略論 ビジネスモデル論 ビジネス・イノベーション 卒業研究A 卒業研究B	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を変更 (29)
				兼任	講師	セキチ アキヒコ 関口 明彦 (58)	平成29年4月	ゼミナールA ゼミナールB		
専	教授 (学科長)	関 哲朗 (51)	平成26年4月	基礎演習A※ 人間愛と情報社会 学外実習A (集中) 海外研修A (集中) 海外研修B (集中) 総合演習C 成功のプランニング プロジェクトマネジメント ゼミナールA ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B						平成26年4月 教育研究推進体制の充実を図る ため、新たに学科長を選任 (26)
専	教授	竹田 仁 (66)	平成26年4月	総合演習A 学外実習B (集中) モノづくりの科学 意思決定の科学 総合演習C ゼミナールA 時間とスケジュールのマネジメント 待ち行列によるシステムと社会の設計 ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B	専	教授	竹田 仁 (69)	平成29年4月	総合演習A 学外実習B (集中) モノづくりの科学 意思決定の科学 総合演習C 時間とスケジュールのマネジメント 待ち行列によるシステムと社会の設計 卒業研究A 卒業研究B	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を変更 (29)
				兼任	講師	タカギ マサヒロ 高木 正博 (64)	平成29年4月	ゼミナールA ゼミナールB		
専	教授	フクシマ カズノブ 福島 一人 (64)	平成26年4月	観光英語						
専	准教授	イシノ マサヒコ 石野 正彦 (59)	平成26年4月	情報サービス産業の理解 総合演習A 学外実習B 総合演習B ソフトウェアの品質 ゼミナールA ソフトウェア開発計画 ゼミナールB ソフトウェアの構成とテスト 卒業研究A 卒業研究B	専	教授	イシノ マサヒコ 石野 正彦 (61)	平成28年4月	情報サービス産業の理解 総合演習A 学外実習B 総合演習B ソフトウェアの品質 ゼミナールA ソフトウェア開発計画 ゼミナールB ソフトウェアの構成とテスト 卒業研究A 卒業研究B	平成28年4月 学内規程により昇任 (28)

専	准教授	サカ イチ 佐久間 勲 (45)	平成26年4月	社会心理学概論 人間関係論 総合演習A 学外実習A (集中) 調査集計法A 総合演習B 調査集計法B モンゴルの言語・文化・産業 (集中) ゼミナールA ゼミナールB 説得コミュニケーション論 卒業研究A	専	准教授	サカ イチ 佐久間 勲 (45)	平成26年4月	社会心理学概論 総合演習A 学外実習A (集中) 調査集計法A 総合演習B 調査集計法B モンゴルの言語・文化・産業 (集中) ゼミナールA ゼミナールB 説得コミュニケーション論 卒業研究A 卒業研究B	
				卒業研究B					人間関係論	平成26年4月 専任教員の担当コマ数を調整するため、担当者を減員 当該科目については担当者が他に 一名いるため支障はない (26)
専	准教授	マツモト シュウイチ 松本 修一 (37)	平成26年4月	基礎演習A※ 学外実習B (集中) 社会システムモデリング 総合演習C インターンシップ (集中) ゼミナールA 経済性の科学 情報社会における都市計画 ゼミナールB 不確実性とリスクのマネジメント 卒業研究A 卒業研究B						
専	准教授	ムライ マコト 村井 睦 (41)	平成26年4月	基礎演習B※ 学外実習B (集中) インタラクティブメディア概論 クリエイティブ演習 総合演習C コミュニケーション・デザイン演習 ゼミナールA ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B						
兼任	教授	イツカ ヒロシ 石塚 浩 (54)	平成28年10月	経営組織論						
兼任	教授	イワモト スミ 岩本 純 (69)	平成26年10月	社会学入門			後任未定		社会学入門	後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない (28)
兼任	教授	エウ ヒロシ 惠羅 博 (64)	平成26年4月	数学基礎						
兼任	教授	オカノ マサオ 岡野 雅雄 (56)	平成26年10月	日本語表現基礎	兼任	講師	カウ アヤコ 加藤 綾子 (33)	平成26年10月	日本語表現基礎	平成26年4月 岡野雅雄兼任教授就任辞退のため、担当者を変更 (26)
					兼任	教授	オカノ マサオ 岡野 雅雄 (57)	平成27年10月	日本語表現基礎	平成27年4月 岡野雅雄兼任教授就任ため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	ニシマ ヨシエ 新嶋 良恵 (34)	平成29年4月	日本語表現基礎	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (29)
兼任	教授	オウダ ケイジ 奥田 孝晴 (60)	平成26年4月	近現代史基礎						
兼任	教授	コバヤシ カツリ 小林 勝法 (55)	平成26年4月	スポーツ科学 スポーツ・健康演習	兼任	教授	コバヤシ カツリ 小林 勝法 (55)	平成26年4月	スポーツ科学 スポーツ・健康演習	
				総合科目A			非開講	総合科目A	平成26年4月 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため (26)	

兼任	教授	サイトウ エンカ 齋藤 功高 (64)	平成26年10月	法学入門						
兼任	教授	ジツカワ ケイコ 実川 恵子 (65)	平成26年10月	文学			後任未定		文学	後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない(28)
兼任	教授	シヤクシ 勉 釈氏 孝浩 (53)	平成26年10月	情報処理概論	兼任	教授	シヤクシ 勉 釈氏 孝浩 (55)	平成28年4月	情報処理概論	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(28)
				情報科教育法Ⅰ					情報科教育法Ⅰ	
				情報科教育法Ⅱ					情報科教育法Ⅱ	
				教育方法・技術論						
				アルゴリズムとデータ構造	専	教授	ヒキ テツロウ 関 哲朗 (53)	平成28年10月	アルゴリズムとデータ構造	
					兼任	教授	イダノ コウイチ 今田 晃一 (56)	平成28年4月	教育方法・技術論	
兼任	教授	タカダ テツオ 高田 哲雄 (65)	平成26年10月	サブカルチャー論						
兼任	教授	ツボイ ジュンイチ 坪井 順一 (64)	平成26年10月	経営学入門						
兼任	教授	ナシ ユキオ 那須 幸雄 (68)	平成26年4月	キャリア形成基礎			後任未定		キャリア形成基礎	後任未定科目については担当者が複数名いるため支障はない(28)
兼任	教授	フジイ ヨシフミ 藤井 美文 (64)	平成26年10月	現代社会のエネルギー論						
兼任	教授	フジカ マサニ 藤掛 正邦 (58)	平成26年10月	メディア表現論						
兼任	教授	マツダ モトキ 松田 素行 (60)	平成26年4月	数学基礎						
兼任	教授	マツハラ ケイ 松原 康夫 (65)	平成26年10月	情報学序論						
兼任	教授	ミヤハラ タツオ 宮原 辰夫 (62)	平成27年4月	政治学入門						
兼任	教授	ヤキユウ カズオ 柳生 和男 (65)	平成26年4月	教職概論	兼任	教授	ヤキユウ カズオ 柳生 和男 (65)	平成26年4月	教職概論	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更(26)
				教育心理学					教育原理	
				教育原理					道徳教育指導論	
				道徳教育の研究				学校教育相談(「カンゼン」を含む)		
				学校教育相談(「カンゼン」を含む)				生徒指導・進路指導論		
				生徒指導・進路指導論				総合演習		
				総合演習				教育実地研究		
				教育実地研究				教育実習B(高校)		
				教育実習B(高校)				教育実践演習		
				教育実践演習	兼任	教授	アヱワケ ノブヒコ 会沢 信彦 (48)	平成26年10月	教育心理学(集中)	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結果を受けて、担当者を変更(26)
					兼任	教授	テシマ マサヒロ 手嶋 将博 (52)	平成27年4月	教育原理(集中)	平成27年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(27)
兼任	教授	ヤマグチ カズミ 山口 一美 (64)	平成26年4月	キャリア形成基礎	兼任	教授	ススキ マサキ 鈴木 正明 (51)	平成28年4月	キャリア形成基礎	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(28)
兼任	教授	ヤマザキ ヒロコ 山崎 裕子 (61)	平成26年4月	哲学 倫理学						
兼任	准教授	アサカワ マサミ 浅川 雅美 (47)	平成28年4月	消費者行動論	兼任	講師	キョウガシマ ヤヨイ 京ヶ島 弥生 (58)	平成28年4月	消費者行動論	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(28)
							アサカワ マサミ 浅川 雅美 (50)	平成29年4月	消費者行動論	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(29)
兼任	准教授	アライ タツオ 新井 立夫 (54)	平成26年4月	キャリア形成基礎 総合演習 教育実地研究 教育実習B(高校) 教育実践演習	兼任	教授	アライ タツオ 新井 立夫 (57)	平成29年4月	キャリア形成基礎 総合演習 教育実地研究 教育実習B(高校) 教育実践演習	平成29年4月 学内規程により昇任(29)
兼任	准教授	イケハ マサリ 池辺 正典 (36)	平成26年10月	WeBプログラミング						
兼任	准教授	カ キョウ 賈 強 (57)	平成26年4月	中国語Ⅰ			後任未定		中国語Ⅰ	平成27年4月 賈強准教授(兼任)欠勤のため変更 当該科目については担当者が複数名いるため支障はない(27)



兼任	准教授	カイ エリカ 金井 惠里可 (山田 惠里可) (50)	平成26年4月	日本国憲法 法学入門							
兼任	准教授	クボムリ リセイ 久保村 里正 (45)	平成26年4月	美術	兼任	教授	タカタ テツオ 高田 哲雄 (65)	平成27年4月	美術	平成27年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (27)	
兼任	准教授	サマ タケヤ 佐久間 拓也 (46)	平成26年10月	情報通信ネットワーク							
兼任	准教授	スギヤマ フジヲ 杉山 富士雄 (57)	平成26年10月	経済学入門							
兼任	准教授	カバタ リンゲ 田畑 則重 (64)	平成26年4月	日本語表現基礎 雑誌文化論	兼任	准教授	カバタ リンゲ 田畑 則重 (64)	平成26年10月	雑誌文化論	平成26年4月 新任教員採用に伴う初年度担当コマ数調整のための変更 (26)	
					兼任	教授	シノザキ ミツサ 篠崎 光正 (65)	平成26年4月	日本語表現基礎		
					兼任	准教授	カバタ リンゲ 田畑 則重 (65)	平成27年4月	日本語表現基礎		平成27年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	ネト チカ 根本 千尊 (67)	平成29年4月	日本語表現基礎		平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (29)
兼任	准教授	ナカノヨウ アキコ 中條 安芸子 (西山 安芸子) (48)	平成26年10月	キャリア形成基礎	兼任	講師	マナヤマ ヒロカ 萬年山 啓 (60)	平成28年10月	キャリア形成基礎	平成28年4月 中條安芸子准教授 (兼任) 退職 (平成28年3月31日付)のため、 担当者を変更 (28)	
兼任	准教授	ノムラ ミホコ 野村 美穂子 (51)	平成26年4月	日本語B 日本語C							
兼任	准教授	ナス カズノブ 那須 一貴 (48)	平成26年10月	キャリア形成基礎 経営学入門							
兼任	准教授	ヒヨシ アキヒロ 日吉 昭彦 (43)	平成27年4月	ベトナムの言語・文化・産業 (集中)							
兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (55)	平成26年10月	学級経営論 教育課程論 特別活動の研究 総合演習 教育実地研究 教職実践演習	兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (55)	平成26年10月	学級経営論 教育課程論 特別活動論 総合演習 教育実地研究 教職実践演習	平成26年4月 教職課程認定申請における審査 結果を受けて、科目名を変更 (26)	
					兼任	講師	タカキ アキラ 高木 啓 (39)	平成27年4月	教育課程論	平成27年4月 松本浩之准教授 (兼任) 欠勤の ため、担当者を変更 (27)	
					兼任	教授	アカカ マサヒロ 赤坂 雅裕 (55)	平成27年10月	特別活動論	平成27年4月 松本浩之准教授 (兼任) 欠勤の ため変更。特別活動論は2名の教 員によるオムニバス科目として 開講。 前年度報告漏れ (28)	
					兼任	教授	マツダ モトキ 松田 素行 (61)				
									非開講	学級経営論	
									後任未定	総合演習 教育実地研究 教職実践演習	
					兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (57)	平成28年4月	学級経営論 教育課程論 総合演習 教育実地研究 教職実践演習	平成28年4月 松本浩之准教授 (兼任) 復職の ため、担当者を変更 (28)	
					兼任	教授	カハシ カズミ 高橋 克巳 (52)	平成28年10月	特別活動論	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、 担当者を変更 (28)	
兼任	講師	タカキ アキラ 高木 啓 (41)	平成29年4月	教育課程論	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、 担当者を変更 (29)						
兼任	准教授	マルヤマ コウジ 丸山 鋼二 (58)	平成26年10月	近現代史基礎 中国語 I 中国語 II			後任未定	近現代史基礎 中国語 I 中国語 II	平成26年4月 丸山鋼二准教授 (兼任) 欠勤の ため変更 当該科目については担当者が複 数名いるため支障はない (26)		
					兼任	准教授	マルヤマ コウジ 丸山 鋼二 (59)	平成27年4月	近現代史基礎 中国語 I	平成27年4月 丸山鋼二准教授 (兼任) 復職の ため、担当者追加 (27)	
							後任未定	近現代史基礎 中国語 I	平成29年4月 丸山鋼二准教授 (兼任) 欠勤の ため変更 当該科目については担当者が複 数名いるため支障はない (29)		
					兼任	講師	アベ ヒロシ 阿部 秀尚 (37)	平成26年4月	データベース	平成26年4月 教職課程認定申請における審査 結果を受けて、科目及び担当教 員を追加 (27)	

					兼任	准教授	アベ ヒデオ 阿部 秀尚 (38)	平成28年4月	データベース	平成28年4月 学内規程により昇任 (28)
兼任	講師	イワイ サトル 岩井 達 (63)	平成26年10月	現代社会の栄養論	兼任	准教授	イワイ サトル 岩井 達 (63)	平成26年10月	現代社会の栄養論	平成26年4月 学内規程により昇任 (26)
兼任	講師	ウエダ ダイ 上田 大 (40)	平成26年4月	スポーツ科学	兼任	准教授	ウエダ ダイ 上田 大 (40)	平成26年4月	スポーツ科学	平成26年4月 学内規程により昇任 (26)
兼任	准教授	カイ マコト 酒井 信 (37)	平成26年10月	メディア論	兼任	教授	カイ マコト 酒井 信 (37)	平成26年4月	メディア論	平成26年4月 学内規程により昇任 (26)
					兼任	講師	イワサキ ノブミチ 岩崎 信道 (54)	平成29年10月	メディア論	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (29)
兼任	講師	トヤマ ミチコ 遠山 道子 (40)	平成26年4月	英語 I A 英語 II A			未就任		英語 I A 英語 II A	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため変更 未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (26)
兼任	講師	バンクス サチ バンクス 祥恵 (32)	平成26年4月	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 情報英語A 情報英語B 情報英語C	兼任	講師	バンクス サチ バンクス 祥恵 (33)	平成26年4月	英語 I B 英語 II A 英語 II B 情報英語A 情報英語B 情報英語C 情報英語D	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため変更 未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (26)
				情報英語D			未就任		英語 I A	
						未就任		英語 II A 情報英語A	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (27)	
					兼任	教授	フジマ カズノブ 福島 一人 (65)	平成27年4月	情報英語B	
					兼任	講師	コウジ ジロウ 小郷 次郎 (69)	平成27年4月	情報英語C	平成27年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	マエダ ヒデオ 前田 秀夫 (65)	平成27年4月	情報英語D	
					兼任	教授	フジマ カズノブ 福島 一人 (66)	平成28年4月	情報英語C	平成28年4月 小郷次郎兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)
					兼任	講師	ロバート ブラウン ロバート・ブラウン (67)	平成28年4月	英語 I B 英語 II B 情報英語A	平成28年4月 バンクス祥恵講師(兼任)育児休業取得のため、担当者を変更 (28)
					兼任	講師	マエダ ヒデオ 前田 秀夫 (66)	平成28年4月	英語 I A 英語 II A	
					兼任	講師	バンクス サチ バンクス 祥恵 (36)	平成29年4月	英語 I B 英語 II B	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を変更 (29)
	兼任	講師	オハタ トシヒコ 大場 智彦 (60)	平成29年4月	英語 I A 英語 II A					
兼任	講師	マユミ ヨウコ 黛 陽子 (41)	平成26年10月	生態系と人間	兼任	講師	アヤマ マユミ 青山 真弓 (31)	平成27年4月	生態系と人間	平成27年4月 黛陽子講師(兼任)の育児休業取得のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	マユミ ヨウコ 黛 陽子 (42)	平成28年4月	生態系と人間	平成28年4月 黛陽子講師(兼任)の育児休業終了のため、担当者を変更 (28)



兼任	講師	アキ タケノ 青木 武信 (50)	平成26年4月	文化人類学	兼任	講師	ワカハ アキ 渡邊 暁子 (37)	平成26年4月	文化人類学	平成26年4月 青木武信兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (26)
兼任	講師	アサリ テルキ 浅利 光昭 (44)	平成28年4月	メディア・ビジネス論						
兼任	講師	アマ サトシ 天野 聡 (36)	平成26年4月	スポーツ・健康演習	兼任	講師	マツナガ シュウジ 松永 修司 (31)	平成27年4月	スポーツ・健康演習	平成27年4月 天野聡兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	ヨコザワ ショウヘイ 横沢 翔平 (26)	平成29年4月	スポーツ・健康演習	平成29年4月 天野聡兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (29)
兼任	講師	イシカワ ミレイ 石川 実令 (40)	平成27年4月	流通概論	兼任	講師	ヤマカミ アキラ 山岡 暁 (42)	平成27年4月	流通概論	平成27年4月 石川実令兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
兼任	講師	イワサカ マサミチ 岩坂 将充 (35)	平成26年10月	政治学入門			未就任		政治学入門	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (27)
兼任	講師	ウエタニ カヨ 上谷 香陽 (46)	平成26年10月	社会学入門 現代社会のジェンダー論						
兼任	講師	ウエムラ アキ 植村 明生 (52)	平成26年4月	ビジネス情報処理演習 情報社会論 情報倫理とモラル ハードウェア	兼任	講師	ウエムラ アキ 植村 明生 (52)	平成26年4月	情報社会論 情報倫理とモラル ハードウェア	平成26年4月 教育内容充実のため、兼任教員から専任教員へ変更 (26)
					専	准教授	イシノ マサヒコ 石野 正彦 (59)	平成26年4月	ビジネス情報処理演習	
					専	教授	イシノ マサヒコ 石野 正彦 (61)	平成28年4月	ビジネス情報処理演習	平成28年4月 学内規程により昇任 (28)
兼任	講師	ウスイ コウイチ 碓井 興一 (65)	平成26年10月	国際ビジネス環境の理解						
兼任	講師	エダシラ トシカズ 江連 敏和 (39)	平成26年4月	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 情報英語B	兼任	講師	エダシラ トシカズ 江連 敏和 (40)	平成26年4月	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 情報英語B	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (27)
							未就任		情報英語B	
					兼任	講師	ハギノワラ ヒロ 萩原 輝 (55)		英語 I B 英語 II B	平成28年4月 江連敏和兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)
					兼任	講師	モリ サカユキ 森 貞行 (65)		英語 I A 英語 II A	
兼任	講師	オオイワリ トモヒコ 大井川 朋彦 (31)	平成26年4月	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 情報英語B			未就任		英語 I A 英語 II A 英語 I B 英語 II B	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、変更 未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (26)
					兼任	講師	オオイワリ トモヒコ 大井川 朋彦 (31)	平成27年4月	情報英語B	
					兼任	講師	ムラヤマ ヤスオ 村山 康雄 (66)	平成27年4月	情報英語B	平成27年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者を変更 (27)
兼任	講師	オオタケ ヒロユキ 大竹 裕之 (39)	平成26年10月	技術と人間 現代社会のエネルギー論						
					兼任	講師	オオタケ サトシ 大塚 聡 (69)	平成29年4月	生態系と人間	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)

兼任	講師	杉 ヒロシ 越智 洋 (59)	平成26年4月	ドイツ語 I	兼任	講師	ナカガワ アキヒロ 中川 明博 (54)	平成26年4月	ドイツ語 I	平成26年4月 越智洋兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (26)
				ドイツ語 II			後任未定	平成27年4月	ドイツ語 II	科目開設年度である平成27年4月 までに教員を配置すべく準備中 (26)
				ドイツ語 III	兼任	講師	ナカガワ アキヒロ 中川 明博 (55)	平成27年4月	ドイツ語 II ドイツ語 III	平成27年4月 越智洋兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (27)
兼任	講師	オノデラ ケンタ 小野寺 研太 (31)	平成26年4月	文章演習	兼任	講師	イノウエ リョウイチ 井上 良一 (69)	平成29年4月	文章演習	平成29年4月 小野寺研太兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (29)
兼任	講師	オリエント アヤコ 折本 綾子 (44)	平成28年4月	販売管理						
兼任	講師	カミイ 何 鳴 (56)	平成26年4月	中国語 I	兼任	講師	キン ハナ 金 花 (33)	平成26年4月	中国語 I	平成26年4月 何鳴兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (26)
				中国語 II			後任未定	平成27年4月	中国語 III	科目開設年度である平成27年4月 までに教員を配置すべく準備中 (26)
				中国語 III	兼任	講師	キン ハナ 金 花 (34)	平成27年4月	中国語 III	平成27年4月 何鳴兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (27)
兼任	講師	カミイ ナオコ 笠見 直子 (井上 直子) (43)	平成26年4月	英語 I B 英語 II B 情報英語D						
兼任	講師	カヅタニ ユウジ 梶谷 雄二 (59)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II						
兼任	講師	カサハラ テツロウ 加藤 徹郎 (42)	平成26年10月	メディアリテラシー 情報社会のリテラシー						
兼任	講師	カヤスト ラガブ カヤスト・ラガブ (34)	平成26年4月	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B			未就任		英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B	平成26年4月 カヤスト・ラガブ兼任講師の就 任辞退のため、変更 未就任科目については担当者が 複数名いるため支障はない (26)
兼任	講師	キム ヨンエ 金 榮愛 (59)	平成26年4月	コリア語 I コリア語 II コリア語 III						
					兼任	講師	キクチ イチ 菊地 映輝 (29)	平成29年4月	文章演習	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	カキ ヒロシ 黒木 弘司 (49)	平成26年4月	異文化理解とモノづくり 品質と信頼性のマネジメント システム設計 コスト見積りのマネジメント	兼任	講師	カキ ヒロシ 黒木 弘司 (49)	平成28年4月	品質と信頼性のマネジメント システム設計 コスト見積りのマネジメント 人とチームのマネジメント	平成26年4月 黒木弘司兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (26)
				人とチームのマネジメント	兼任	講師	セキガチ アキヒロ 関口 明彦 (55)	平成26年4月	異文化理解とモノづくり	
					兼任	講師	カキ ヒロシ 黒木 弘司 (51)	平成28年10月	人とチームのマネジメント	
					兼任	講師	キタ ミツヒロ 橋田 光弘 (61)	平成28年4月	品質と信頼性のマネジメント コスト見積りのマネジメント	平成28年4月 黒木弘司兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (28)
					兼任	講師	タカギ マサヒロ 高木 正博 (63)	平成28年4月	システム設計	
兼任	講師	クノ オサム 黒須 治 (63)	平成27年10月	広告コミュニケーション論	兼任	講師	テヅカ ユカ 手塚 豊 (55)	平成29年10月	広告コミュニケーション論	平成29年4月 黒須治兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (29)
兼任	講師	コウ ソンフィ 高 鮮徹 (53)	平成26年4月	コリア語 I						
兼任	講師	コハヤシ チカサ 小林 千草 (67)	平成26年4月	文学	兼任	講師	マツモト カズヤ 松本 和也 (42)	平成29年4月	文学	平成29年4月 小林千草兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (29)

兼任	講師	ウライ タカ 櫻井 隆 (67)	平成26年4月	企業経営の理解						
兼任	講師	ウライ ミツキ 櫻井 光行 (55)	平成27年10月	商品企画						
兼任	講師	ウツチ タカ 澤内 隆 (62)	平成26年4月	地理学基礎						
兼任	講師	シハラ ケンタロウ 柴原 健太郎 (27)	平成26年4月	スポーツ・健康演習						
兼任	講師	シズミ ミチ 清水 道子 (46)	平成27年4月	日本語D 日本語E						
兼任	講師	シライ タカ 白井 巧 (50)	平成26年4月	スポーツ・健康演習	兼任	講師	ホシノ コウキ 保科 光作 (30)	平成27年4月	スポーツ・健康演習	平成27年4月 白井巧兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (27)
兼任	講師	シノカ イオ 新宅 巖 (66)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 III						
					兼任	講師	スター マリコ 杉 真里子 (57)	平成29年10月	経営の分析と計画	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を変更 (29)
兼任	講師	スズキ カオリ 鈴木 香織 (35)	平成27年10月	ビジネス法						
兼任	講師	スズキ サトル 鈴木 悟 (39)	平成27年4月	ディベート演習	兼任	講師	カタタ ヨシキ 永田 義昭 (61)	平成28年4月	ディベート演習	平成28年4月 鈴木悟兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (28)
兼任	講師	スズキ ヒデカズ 鈴木 秀和 (55)	平成26年10月	生命科学						
兼任	講師	スズキ カスオ 須藤 和夫 (64)	平成26年4月	論理学						
					兼任	講師	セキグチ アキヒコ 関口 明彦 (57)	平成28年10月	アルゴリズムとデータ構造	平成28年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
兼任	講師	タカギ サトコ 高木 聡子 (47)	平成26年4月	スポーツ・健康演習						
					兼任	講師	タカギ タエコ 高田 多恵子 (57)	平成29年4月	美術	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
					兼任	講師	タカギ トモキ 高木 智章 (29)	平成29年10月	メディア論	平成29年10月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	タカハシ ノリオ 高橋 則雄 (66)	平成26年4月	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B  情報英語B	兼任	講師	タカハシ ノリオ 高橋 則雄 (67)	平成26年4月	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B	平成27年4月 語学担当教員間のコマ数調整の ため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	ロバート ブラウン ロバート・ブラウン (68)	平成27年4月	情報英語B	
					兼任	講師	モリ サグキ 森 貞行 (65)	平成28年4月	情報英語B	平成28年4月 ロバート・ブラウン兼任講師就任辞退の ため、担当者を変更 (28)
兼任	講師	タケサキ サトシ 田鎖 聡史 (35)	平成26年10月	数理思考の活かし方						
兼任	講師	チヘ ハクソン 崔 学松 (40)	平成26年4月	コリア語 I	兼任	講師	キム ヨンエ 金 榮愛 (59)	平成26年4月	コリア語 I	平成26年4月 崔学松兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (26)
					兼任	講師	キム ヒョンナム 金 香男 (43)	平成27年4月	コリア語 I	平成27年4月 崔学松兼任講師就任辞退のため、 担当者を追加 (27)
兼任	講師	チハ タカ 千葉 尚志 (49)	平成28年10月	ブランド論						
兼任	講師	ツボタ ノリコ 坪田 典子 (65)	平成26年4月	日本語A 日本語C 日本語D						

兼任	講師	ツカガリ シンイチ 津曲 真一 (43)	平成26年10月	宗教学入門							
兼任	講師	テラサワ セシリア ケイコ 寺沢 セシリア 恵子 (63)	平成26年4月	スペイン語 I	兼任	講師	テラサワ セシリア ケイコ 寺沢 セシリア 恵子 (65)	平成28年4月	スペイン語 I	平成28年4月 寺沢セシリア恵子兼任講師就任辞退のため、変更。 後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない (28)	
				スペイン語 II			後任未定	スペイン語 III			
				スペイン語 III			後任未定	スペイン語 II			
					兼任	講師	カルメン ベレン ガルシア ベルナル (44)	平成29年4月	スペイン語 I		平成29年4月 寺沢セシリア恵子兼任講師就任辞退のため、変更。 後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない (29)
			後任未定	スペイン語 II							
兼任	講師	カシマ セイイチ 中島 誠一 (65)	平成26年10月	情報と社会	専	教授	タケノ ヒロユキ 竹田 仁 (68)	平成28年4月	情報と社会	平成28年4月 中島誠一兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)	
兼任	講師	ナカノ タイ 中野 泰 (63)	平成26年4月	自然科学基礎							
兼任	講師	カムラ ヒロシ 仲村 浩 (61)	平成27年10月	コミュニケーション戦略特講B							
兼任	講師	ハク ケイゴク 朴 敬玉 (36)	平成26年4月	中国語 I	兼任	講師	スズキ コウ 鈴木 航 (39)	平成27年4月	中国語 I	平成27年4月 朴敬玉兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)	
兼任	講師	ヒノタ メグミ 埴田 めぐみ (35)	平成27年4月	コミュニケーション戦略特講A	兼任	講師	ヒラタ マリコ 平田 万里子 (42)	平成28年4月	コミュニケーション戦略特講A	平成28年4月 埴田めぐみ兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)	
兼任	講師	ハラタ ツトム 原田 勉 (69)	平成26年4月	教育職の研究	兼任	講師	ハラタ ツトム 原田 勉 (69)	平成26年4月	教職論	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更 (26)	
				教育制度・社会論	兼任	講師	オカベ トシ 大久保 俊輝 (60)	平成27年4月	教職論		
					兼任	講師	イワカ マサ 岩永 雅也 (61)	平成27年4月	教育制度・社会論		平成27年4月 原田勉兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
兼任	講師	ハラヤマ タツロウ 原山 建郎 (68)	平成26年10月	キャリア形成基礎	兼任	講師	イシカワ リツコ 石川 律子 (43)	平成28年10月	キャリア形成基礎	平成28年4月 原山建郎兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (28)	
兼任	講師	ヒライ トモエ 平井 知恵 (47)	平成27年4月	マーケティング・リサーチ	兼任	講師	ヒライ トモエ 平井 知恵 (48)	平成28年4月	マーケティング・リサーチ演習	平成27年4月 平井千恵兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)	
				マーケティング・リサーチ演習	兼任	講師	ウシエ ユカ 氏家 豊 (62)	平成27年4月	マーケティングリサーチ		
					兼任	講師	ウシエ ユカ 氏家 豊 (63)	平成28年4月	マーケティングリサーチ演習		平成28年4月 平井千恵兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (28)
兼任	講師	フジイ マコト 藤井 真人 (41)	平成28年10月	ビジネス発想演習							
					兼任	講師	フジモト アイ 藤本 愛 (35)	平成29年4月	スペイン語 I スペイン語 II	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)	
兼任	講師	フルヤ カミ 古屋 和臣 (34)	平成26年4月	基礎演習B	兼任	講師	オリモト アキコ 折本 綾子 (44)	平成27年4月	基礎演習B	平成27年4月 古屋和臣兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)	
兼任	講師	ホリヤ ジュン 細矢 淳 (42)	平成27年4月	企業活動と情報システム							



兼任	講師	マダ ヒデオ 前田 秀夫 (66)	平成28年10月	専門英語B	専	教授	フクシマ カズノブ 福島 一人 (66)	平成28年4月	専門英語B	平成28年4月 前田秀夫兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (28)		
				専門英語C	兼任	講師	カハシ リオ 高橋 則雄 (68)	平成28年10月	専門英語C			
					兼任	講師	ムラヤマ ヤスオ 村山 康雄 (68)	平成29年4月	専門英語B		平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (29)	
兼任	講師	マシモ タツ 増本 達哉 (40)	平成26年10月	スポーツ・健康演習								
兼任	講師	マツカ ヤコ 松岡 弥生子 (62)	平成26年4月	英語 I B	兼任	講師	マツカ ヤコ 松岡 弥生子 (62)	平成27年4月	情報英語C	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者を変更 未就任科目については担当者が複数名いるため支障はない (26)		
				英語 II B 情報英語C			未就任		英語 I B 英語 II B			
					兼任	講師	カハシ リオ 高橋 則雄 (67)	平成27年4月	情報英語C		平成27年4月 松岡弥生子兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)	
兼任	講師	マシモ リエ 松本 理永 (長尾 里絵) (48)	平成27年10月	戦略PR論								
兼任	講師	ミウラ スム 三浦 進 (65)	平成26年10月	プロジェクトマネジメント特講A プロジェクトマネジメント特講B	兼任	講師	ナカタ ヨシキ 永田 義昭 (61)	平成28年4月	プロジェクトマネジメント特講A プロジェクトマネジメント特講B	平成28年4月 三浦進兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)		
兼任	講師	ミヅケチ フェビエヌ 溝口 フェビエヌ (62)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 III								
兼任	講師	ミヤハラ ユウ 宮原 優 (河島 優) (37)	平成26年4月				未就任		文章演習	未就任科目については担当者が複数名いるため支障はない (27)		
				文章演習	兼任	講師	ミヤハラ ユウ 宮原 優 (河島 優) (37)	平成28年4月	文章演習	平成28年4月 宮原優兼任講師担当就任のため変更 (28)		
					兼任	講師	ニシノ マヨヒ 新嶋 良恵 (34)	平成29年4月	文章演習	平成29年4月 宮原優兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (29)		
							兼任	講師	ムラヤマ ヤスオ 村山 康雄 (68)	平成29年4月	情報英語C	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	モリタ タケ 森田 武史 (36)	平成28年10月	データモデリング								
兼任	講師	ヤマウチ ケン 山内 賢 (51)	平成26年4月	スポーツ・健康演習								
兼任	講師	ヤマザキ サチコ 山崎 貞子 (58)	平成26年4月	日本語表現基礎	兼任	講師	ハンクス サチエ バンクス 祥恵 (33)	平成26年4月	日本語表現基礎	平成26年4月 山崎貞子兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (26)		
					兼任	講師	オノデラ ケンタ 小野寺 研太 (33)	平成28年4月	日本語表現基礎	平成28年4月 バンクス祥恵講師(兼任)、育児休業取得のため、担当者を変更 (28)		
							後任未定		日本語表現基礎	平成29年4月 小野寺研太兼任講師就任辞退のため変更 当該科目については担当者が複数名いるため支障はない (29)		
兼任	講師	ヤマノハ ハルコ 山野邊 治子 (44)	平成26年4月	基礎演習B								
兼任	講師	ヤマモト ユウコ 山本 由布子 (38)	平成26年4月	英語 I A 英語 II A	兼任	講師	カワシマ タカコ 川島 多加子 (60)	平成27年4月	英語 I A 英語 II A	平成27年4月 山本由布子兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (27)		
兼任	講師	ヨコイ タカシ 横井 俊 (39)	平成26年4月	人間関係論								
兼任	講師	ヨシイ ツグヒコ 吉井 亜彦 (69)	平成26年4月	音楽	兼任	講師	フジタ コウジ 藤田 浩司 (48)	平成26年4月	音楽	平成26年4月 吉井亜彦兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (26)		
					兼任	講師	ヨシダ コウジ 吉田 幸二 (68)	平成29年4月	ゼミナールA ゼミナールB	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)		

兼任	講師	ロサレス・シエラ・パトリシア (40)	平成26年4月	スペイン語Ⅰ	兼任	講師	テラダ ヒロコ 寺田 裕子 (59)	平成27年4月	スペイン語Ⅰ	平成27年4月 ロサレス・シエラ・パトリシア 兼任講師就任辞退のため、担当 者を変更 (27)
				スペイン語Ⅱ			スペイン語Ⅱ			
				スペイン語Ⅲ			スペイン語Ⅲ			
					兼任	講師	テラダ ヒロコ 寺田 裕子 (60)	平成28年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ	平成28年4月 寺田裕子兼任講師就任辞退のため、 変更。 後任未定科目については担当者が 他に一名いるため支障はない (28)
							後任未定		スペイン語Ⅲ	
					兼任	講師	テラダ ヒロコ 寺田 裕子 (61)	平成29年4月	スペイン語Ⅲ	平成29年4月 寺田裕子兼任講師担当就任のため 変更 (29)
兼任	講師	ロバート・ブラウン (67)	平成28年4月	専門英語A	兼任	講師	ロバート・ブラウン (67)	平成28年4月	専門英語A	平成28年4月 ロバート・ブラウン兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (28)
				専門英語D			マダヒト 前田 秀夫 (66)		平成28年10月	
兼任	講師	ワカハ トシオ 渡辺 利夫 (60)	平成26年4月	心理学						
兼任	講師	ワカハ トモ 渡辺 知子 (41)	平成26年4月	英語ⅠA	兼任	講師	杉 勉 星 隆弘 (29)	平成28年4月	英語ⅠA	平成28年4月 渡辺知子兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (28)
				英語ⅡA			デービッド・マーティン デイビッド・マーティン (58)		平成28年4月	
				情報英語A	兼任	講師				

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
7	4	0	0	11	7	3	0	0	10	7	3	0	0	10
(7)	(4)	0	0	(11)						[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
70 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	准教授	佐久間 勲	選択	人間関係論	③	専任教員の担当コマ数調整のため (26)							
2	教授	飯野 守	選択	法学入門	③	専任教員の担当コマ数調整のため (27)							
3	教授	石井 信明	必修	ゼミナールA	②	石井信明教授退職（平成28年3月31日付）のため (28)							
			必修	ゼミナールB	②								
			必修	卒業研究A	②								
			必修	卒業研究B	②								
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
3	人	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	0	科目	計	4	科目	計	2	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	石井 信明	必修	キャリア形成基礎	①	専任教員の担当就任および兼任講師の就任辞退のため、後任補充状況を変更 (29) 石井信明教授退職（平成28年3月31日付）のため (28)							
			必修	基礎演習A	① ②								
			必修	学外実習A	③ ②								
			必修	総合演習C	① ②								
			必修	経営の分析と計画	②								
			選択	システム分析	②								
2	教授	長田 洋	必修	ゼミナールA	②	専任教員の担当コマ数調整のため (29)							
			必修	ゼミナールB	②								
3	教授	竹田 仁	必修	ゼミナールA	②	専任教員の担当コマ数調整のため (29)							
			必修	ゼミナールB	②								
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
3	人	必修	9	科目	必修	3	科目	必修	5	科目	必修	1	科目
		選択	1	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	10	科目	計	3	科目	計	6	科目	計	1	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」



上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)		後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
5 人	必修 13 科目	必修 3 科目	必修 9 科目	必修 1 科目			
	選択 3 科目	選択 0 科目	選択 1 科目	選択 2 科目			
	自由 0 科目	自由 0 科目	自由 0 科目	自由 0 科目			
	計 16 科目	計 3 科目	計 10 科目	計 3 科目			

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

長田洋、竹田仁の「ゼミナールA」および「ゼミナールB」については、両名が平成29年度末で定年退職することに鑑み、十分に教育活動ができる判断された兼任講師が代わりに担当することとした。  
 学生への周知は、学部学科のオリエンテーションで説明するとともに授業時間割表によって行った。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

5 教員組織の状況

<情報学部 メディア表現学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	木ノ マサ 岡野 雅雄 (56)	平成26年4月	基礎演習A※ コミュニケーション論基礎 日本語表現基礎 プレゼミナールA※ 海外研修A(集中) 言語コミュニケーション論 海外研修B(集中) 記号論 ゼミナール	専	教授	木ノ マサ 岡野 雅雄 (56)	平成26年4月	基礎演習A※ コミュニケーション論基礎 プレゼミナールA※ 海外研修A(集中) 言語コミュニケーション論 海外研修B(集中) 記号論 ゼミナール 卒業研究	平成26年4月 教育効果に鑑み、専任教員の担当コマ数を調整するため、担当者を変更(26)	
				卒業研究	専	講師	カウ アヤコ 加藤 綾子 (33)	平成26年4月	日本語表現基礎		
					専	教授	木ノ マサ 岡野 雅雄 (57)	平成27年4月	日本語表現基礎		平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(27)
					兼任	講師	ニシマ ヨシ 新嶋 良恵 (34)	平成29年4月	日本語表現基礎		平成29年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(29)
専	教授	シザキ ミツサ 篠崎 光正 (65)	平成26年4月	基礎演習B※ 映画分析演習 シナリオ研究演習 映像プロデュース論 演出演習I 演技・パフォーマンス演習I 演出演習II 演技・パフォーマンス演習II プレゼミナールC※ 特殊撮影演習	専	教授	シザキ ミツサ 篠崎 光正 (68)	平成29年4月	基礎演習B※ シナリオ研究演習 演出演習I 演技・パフォーマンス演習I 演出演習II 演技・パフォーマンス演習II プレゼミナールC※ 特殊撮影演習 ゼミナール 卒業研究	平成29年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(29)	
				ゼミナール	専	准教授	タケヤシ ノリオ 竹林 紀雄 (59)	平成29年4月	映像プロデュース論		
				卒業研究	兼任	講師	モリカ トシキ 森岡 利行 (56)	平成29年4月	映画分析演習		
専	教授	タカノ テツオ 高田 哲雄 (65)	平成26年4月	サブカルチャー論 CG&ゲーム制作(ゲーム企画) アニメーション制作B(CGアニメーション) ショートムービー制作 プレゼミナールC※ モバイルコンテンツ制作(コンテンツ企画) ゼミナール 卒業研究							
専	教授	トモヤス ヒロシ 友安 弘 (66)	平成26年4月	プレゼミナールA※ マス・コミュニケーション論 コミュニケーション倫理・法制 ジャーナリズム史 社会観の流れ ゼミナール 現代メディア史 グローバル・メディア論	専	教授	トモヤス ヒロシ 友安 弘 (69)	平成29年4月	プレゼミナールA※ マス・コミュニケーション論 コミュニケーション倫理・法制 ジャーナリズム史 社会観の流れ 現代メディア史 グローバル・メディア論 卒業研究	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を変更(29)	
				卒業研究	兼任	教授	イケ ショウゴ 井徳 正吾 (65)	平成28年4月	ゼミナール		

専	教授 (学科長)	フジカ マサキ 藤掛 正邦 (58)	平成26年4月	情報表現デザイン メディア表現論 広告表現 I 広告表現 II プレゼミナールB※ ゼミナール 卒業研究						平成26年4月 教育研究推進体制の充実を図るため、新たに学科長を選任 (26)
専	准教授	タケハヤシ ノリオ 竹林 紀雄 (56)	平成26年4月	映像表現 I 映画史 映像表現 II 映像メディア論 テレビ番組制作 (スタジオ) プレゼミナールC※ ゼミナール ドキュメンタリー論 卒業研究						
専	准教授	タバタ リンゲ 田畑 則重 (64)	平成26年4月	日本語表現基礎 出版演習 プレゼミナールA※ 雑誌文化論 出版論 インタビュー・取材論 インターンシップ (集中) ゼミナール ノンフィクション演習 卒業研究	専	准教授	タバタ リンゲ 田畑 則重 (64)	平成26年4月	出版演習 プレゼミナールA※ 雑誌文化論 出版論 インタビュー・取材論 インターンシップ (集中) ゼミナール ノンフィクション演習 卒業研究	平成26年4月 教育効果に鑑み、専任教員の担当コマ数を調整するため、担当者を変更 (26)
					専	教授	シノザキ ミツサ 篠崎 光正 (65)	平成26年4月	日本語表現基礎	
					専	准教授	タバタ リンゲ 田畑 則重 (65)	平成27年4月	日本語表現基礎	平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	ネト チカ 根本 千尊 (67)	平成29年4月	日本語表現基礎	平成29年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (29)
専	准教授	ヒヨシ アキヒコ 日吉 昭彦 (43)	平成26年4月	基礎演習A※ プレゼミナールA※ 社会学概論 メディア社会学 社会調査論 ベトナムの言語・文化・産業 (集中) メディア効果論 ゼミナール メディア調査研究法Ⅲ (総合演習) メディア分析法 (質的調査研究の技法) 卒業研究	専	准教授	ヒヨシ アキヒコ 日吉 昭彦 (43)	平成26年4月	基礎演習A※ プレゼミナールA※ メディア社会学 社会調査論 ベトナムの言語・文化・産業 (集中) メディア効果論 ゼミナール メディア調査研究法Ⅲ (総合演習) メディア分析法 (質的調査研究の技法) 卒業研究	平成26年4月 教育効果に鑑み、専任教員の担当コマ数を調整するため、担当者を追加 (26)
					兼任	講師	タカガキ タエコ 高田 多恵子 (54)	平成26年4月	社会学概論	
					専	准教授	ヒヨシ アキヒコ 日吉 昭彦 (44)	平成27年4月	社会学概論	平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (27)

専	講師	かう ｱｷｺ 加藤 綾子 (33)	平成26年4月	基礎演習B※ プレゼミナールB※ 広告論 広告表現論 コピーライティング キャリア研究A コミュニケーションデザイン論 ｸｽﾃﾞｲｱ・ｺﾐｬﾝｴｰｼｮﾝ テレビコマーシャル論 ゼミナール 情報学特殊講義B 卒業研究	専	講師	かう ｱｷｺ 加藤 綾子 (36)	平成29年4月	基礎演習B※ プレゼミナールB※ 広告論 広告表現論 キャリア研究A コミュニケーションデザイン論 ｸｽﾃﾞｲｱ・ｺﾐｬﾝｴｰｼｮﾝ テレビコマーシャル論 ゼミナール 情報学特殊講義B 卒業研究	平成29年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更する予定であったが、就任予定兼任講師の就任辞退により後任未定 当該科目については開講期を変更し、後任を採用する予定 (29)
						後任未定	コピーライティング			
専	講師	さい まこと 酒井 信 (36)	平成26年4月	基礎演習A※ 文章演習Ⅰ(コミュニケーション) 文章演習Ⅱ(時事教養) メディア論 プレゼミナールB※ ジャーナリズム論 小説・評論演習 情報学特殊講義A ゼミナール 卒業研究	専	准教授	さい まこと 酒井 信 (36)	平成26年4月	基礎演習A※ 文章演習Ⅰ(コミュニケーション) 文章演習Ⅱ(時事教養) メディア論 プレゼミナールB※ ジャーナリズム論 小説・評論演習 情報学特殊講義A ゼミナール 卒業研究	平成26年4月 学内規程により昇任 (26)
						さい まこと 酒井 信 (36)	平成26年4月	基礎演習A※ 文章演習Ⅰ(コミュニケーション) 文章演習Ⅱ(時事教養) プレゼミナールB※ ジャーナリズム論 小説・評論演習 情報学特殊講義A ゼミナール 卒業研究	平成29年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (29)	
				兼任	講師	いわさき のぶみ 岩崎 信道 (54)	平成29年10月	メディア論		
専	講師	ばんくす さち バンクス 祥恵 (32)	平成26年4月	英語ⅠA 英語ⅠB 英語ⅡA 英語ⅡB プレゼミナールB※ 情報英語A 情報英語B 情報英語C 情報英語D ゼミナール 卒業研究	専	講師	ばんくす さち バンクス 祥恵 (33)	平成26年4月	英語ⅠB 英語ⅡA 英語ⅡB プレゼミナールB※ 情報英語A 情報英語B 情報英語C 情報英語D ゼミナール 卒業研究	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため変更 未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (26)
						未就任	英語ⅠA			
						未就任	英語ⅡA 情報英語A	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (27)		
				兼任	教授	ふくしま ｶｽﾞﾝﾄﾞ 福島 一人 (65)	平成27年4月	情報英語B		
				兼任	講師	おごう ｼﾞﾛウ 小郷 次郎 (69)	平成27年4月	情報英語C	平成27年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者を変更 (27)	
				兼任	講師	またゝ ｼﾃﾞｵ 前田 秀夫 (65)	平成27年4月	情報英語D		
				兼任	教授	ふくしま ｶｽﾞﾝﾄﾞ 福島 一人 (66)	平成28年4月	情報英語C	平成28年4月 小郷次郎兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)	
				兼任	講師	えりぐち ｼﾞﾝﾍﾞｲ 江里口 徹平 (39)	平成28年4月	プレゼミナールB※		
				兼任	講師	ﾛﾊﾞｰﾄﾞ ﾌﾞﾗｳﾝ ロバート・ブラウン (67)	平成28年4月	英語ⅠB 英語ⅡB 情報英語A	平成28年4月 バンクス祥恵専任講師育児休業取得のため、担当者を変更 (28)	
				兼任	講師	またゝ ｼﾃﾞｵ 前田 秀夫 (66)	平成28年4月	英語ⅠA 英語ⅡA		
				専	講師	ばんくす さち バンクス 祥恵 (36)	平成29年4月	英語ⅠB 英語ⅡB プレゼミナールB※	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を変更 (29)	
				兼任	講師	おはら ｼﾃﾞｺ 大場 智彦 (60)	平成29年4月	英語ⅠA 英語ⅡA		

兼任	教授	イノ マル 飯野 守 (61)	平成26年4月	情報社会と法 日本国憲法 現代社会と著作権 法学入門	兼任	教授	イノ マル 飯野 守 (62)	平成26年4月	情報社会と法 日本国憲法 現代社会と著作権 法学入門	平成27年4月 兼任教員のコマ数調整のため、担 当教員減員 なお、未就任科目については担当 者が複数人いるため支障はない (27)
兼任	教授	イシ ノブキ 石井 信明 (54)	平成26年4月	キャリア形成基礎	兼任	教授	イシ マサコ 石野 正彦 (61)	平成28年4月	キャリア形成基礎	平成28年4月 石井信明教授(兼任)の専任退職 (平成28年3月31日付)に伴い、担 当者を変更(28)
					兼任	教授	イトウ ショウゴ 井徳 正吾 (65)	平成29年4月	卒業研究	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	教授	イワモト ミ 岩本 純 (69)	平成26年10月	社会学入門			後任未定		社会学入門	後任未定科目については担当者が 他に一名いるため支障はない (28)
兼任	教授	エラ ヒロシ 惠羅 博 (64)	平成26年4月	数学基礎						
兼任	教授	オカダ カハル 奥田 孝晴 (60)	平成26年4月	近現代史基礎						
兼任	教授	コバヤシ カツリ 小林 勝法 (55)	平成26年4月	スポーツ科学 スポーツ・健康演習 総合科目A	兼任	教授	コバヤシ カツリ 小林 勝法 (55)	平成26年4月	スポーツ科学 スポーツ・健康演習 総合科目A	平成26年4月 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市と の共催が実現しなかったため (26)
兼任	教授	サイノウ ヨシカ 齋藤 功高 (64)	平成26年10月	法学入門						
兼任	教授	ジツカワ ケイ 実川 恵子 (65)	平成26年10月	文学			後任未定		文学	後任未定科目については担当者が 他に一名いるため支障はない (28)
兼任	教授	シヤクシ タカヒ 釈氏 孝浩 (53)	平成26年10月	情報処理概論 情報科教育法Ⅰ 情報科教育法Ⅱ 教育方法・技術論	兼任	教授	シヤクシ タカヒ 釈氏 孝浩 (55)	平成28年4月	情報処理概論 情報科教育法Ⅰ 情報科教育法Ⅱ	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のた め、担当者を変更(28)
				兼任	教授	イマダ コウイチ 今田 晃一 (56)	平成28年4月	教育方法・技術論		
兼任	教授	ツボイ ジュンイチ 坪井 順一 (64)	平成26年10月	経営学入門						
兼任	教授	ナシ ユキオ 那須 幸雄 (68)	平成26年4月	キャリア形成基礎			後任未定		キャリア形成基礎	後任未定科目については担当者が 複数名いるため支障はない(28)
兼任	教授	フクシマ カズノブ 福島 一人 (64)	平成26年10月	観光英語						
兼任	教授	フジイ ヨシフミ 藤井 美文 (64)	平成26年10月	現代社会のエネルギー論						
兼任	教授	マツダ モトユキ 松田 素行 (60)	平成26年4月	数学基礎						
兼任	教授	マツハラ ヤスオ 松原 康夫 (65)	平成26年10月	情報学序論						
兼任	教授	ミヤハラ タツオ 宮原 辰夫 (62)	平成27年4月	政治学入門						
兼任	教授	ヤギウチ カズオ 柳生 和男 (65)	平成26年4月	教職概論 教育心理学 教育原理 道徳教育の研究 学校教育相談(カウンセリングを含む) 生徒指導・進路指導論 総合演習 教育実地研究 教育実習B(高校) 教育実践演習	兼任	教授	ヤギウチ カズオ 柳生 和男 (65)	平成26年4月	教職概論 教育原理 道徳教育指導論 学校教育相談(カウンセリングを含む) 生徒指導・進路指導論 総合演習 教育実地研究 教育実習B(高校) 教育実践演習	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結 果を受けて、科目名を変更(26)
					兼任	教授	アイザワ ノブヒコ 会沢 信彦 (48)	平成26年10月	教育心理学(集中)	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結 果を受けて、担当者を変更(26)
					兼任	教授	テシマ マサヒロ 手嶋 将博 (52)	平成27年4月	教育原理(集中)	平成27年4月 兼任教員の担当コマ数調整のた め、担当者を変更(27)



兼任	教授	ヤマケチ カミ 山口 一美 (64)	平成26年4月	キャリア形成基礎	兼任	教授	ススキ マサキ 鈴木 正明 (51)	平成28年4月	キャリア形成基礎	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (28)
兼任	教授	ヤマザキ ヒロコ 山崎 裕子 (61)	平成26年4月	哲学 倫理学						
兼任	准教授	アライ タツオ 新井 立夫 (54)	平成26年4月	キャリア形成基礎 総合演習 教育実地研究 教育実習B (高校) 教育実践演習	兼任	教授	アライ タツオ 新井 立夫 (57)	平成29年4月	キャリア形成基礎 総合演習 教育実地研究 教育実習B (高校) 教育実践演習	平成29年4月 学内規程により昇任 (29)
兼任	准教授	カキヨウ 賈 強 (57)	平成26年4月	中国語 I			後任未定		中国語 I	平成27年4月 賈強准教授 (兼任) 欠勤のため変更 当該科目については担当者が複数 名いるため支障はない (27)
兼任	准教授	カイ エリカ 金井 恵里可 (山田 恵里可) (50)	平成26年4月	日本国憲法 法学入門						
兼任	准教授	カワイ ヤスオ 川合 康央 (42)	平成27年10月	アニメーション文化論	兼任	講師	タカタ タエコ 高田 多恵子 (55)	平成27年4月	アニメーション文化論	平成27年4月 川合康夫准教授 (兼任) の就任辞 退による、担当者を変更 (27)
兼任	准教授	カホムラ リセイ 久保村 里正 (45)	平成26年4月	美術	専	教授	タカタ テツオ 高田 哲雄 (65)	平成27年4月	美術	平成27年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、 担当者を変更 (27)
兼任	准教授	サカマ イサオ 佐久間 勲 (45)	平成26年10月	人間関係論 モンゴルの言語・文化・産業 (集中)	兼任	准教授	サカマ イサオ 佐久間 勲 (45)	平成27年10月	モンゴルの言語・文化・産業 (集中) 人間関係論	平成26年4月 専任教員の担当コマ数を調整する ため、変更 未就任科目については担当者が他 に一名いるため支障はない (26)
兼任	准教授	サカマ タケヤ 佐久間 拓也 (46)	平成26年4月	情報セキュリティ 情報通信ネットワーク						
兼任	准教授	スキヤマ フジオ 杉山 富士雄 (57)	平成26年10月	経済学入門						
兼任	准教授	ナカノ ヨウ アキコ 中條 安芸子 (西山 安芸子) (48)	平成26年10月	キャリア形成基礎	兼任	講師	マキヤマ ヒロカ 萬年山 啓 (60)	平成28年4月	キャリア形成基礎	平成28年3月 中條安芸子准教授 (兼任) 退職 (平成28年3月31日付)のため、担 当者を変更 (28)
兼任	准教授	ナス カス タカ 那須 一貴 (48)	平成26年10月	キャリア形成基礎 経営学入門						
兼任	准教授	ノムラ ミホコ 野村 美穂子 (51)	平成26年4月	日本語B 日本語C						
兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (55)	平成26年10月	学級経営論 教育課程論 特別活動の研究 総合演習 教育実地研究 教職実践演習	兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (55)	平成26年10月	学級経営論 教育課程論 特別活動論 総合演習 教育実地研究 教職実践演習	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結 果を受けて、科目名を変更 (26)
					兼任	講師	タカキ アキラ 高木 啓 (39)	平成27年4月	教育課程論	平成27年4月 松本浩之准教授 (兼任) 欠勤のため、 担当者を変更 (27)
					兼任	教授	アカサ マサヒロ 赤坂 雅裕 (55)	平成27年10月	特別活動論	平成27年4月 松本浩之准教授 (兼任) 欠勤のため 変更。特別活動論は2名の教員 によるオムニバス科目として開 講。 前年度報告漏れ (28)
					兼任	教授	マツタ モトユキ 松田 素行 (61)			
							非開講		学級経営論	
							後任未定		総合演習 教育実地研究 教職実践演習	
					兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (57)	平成28年4月	学級経営論 教育課程論 総合演習 教育実地研究 教職実践演習	平成28年4月 松本浩之准教授 (兼任) 復職のため、 担当者を変更 (28)
					兼任	教授	タカハシ カツミ 高橋 克巳 (52)	平成28年10月	特別活動論	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、 担当者を変更 (28)
					兼任	講師	タカキ アキラ 高木 啓 (41)	平成29年4月	教育課程論	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、 担当者を変更 (29)



兼任	准教授	マルヤマ コウジ 丸山 鋼二 (58)	平成26年4月	近現代史基礎			後任未定		近現代史基礎	平成26年4月 丸山鋼二准教授(兼任)欠勤のため変更 当該科目については担当者が複数名いるため支障はない(26)
				中国語 I			中国語 I			
				中国語 II			中国語 II			
兼任	准教授	マツモト シュウイチ 松本 修一 (37)	平成26年10月	社会システムモデリング						
兼任	准教授	ムライ マコト 村井 睦 (41)	平成26年10月	インタラクティブメディア概論						
					兼任	准教授	ムライ マコト 村井 睦 (44)	平成29年4月	ゼミナール 卒業研究	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	イワイ サトル 岩井 達 (63)	平成26年10月	現代社会の栄養論	兼任	准教授	イワイ サトル 岩井 達 (63)	平成26年10月	現代社会の栄養論	平成26年4月 学内規程により昇任(26)
兼任	講師	ウエタ ガイ 上田 大 (40)	平成26年4月	スポーツ科学	兼任	准教授	ウエタ ガイ 上田 大 (40)	平成26年4月	スポーツ科学	平成26年4月 学内規程により昇任(26)
兼任	講師	トヤマ ミチコ 遠山 道子 (40)	平成26年4月	英語 I A 英語 II A			未就任		英語 I A 英語 II A	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため変更 未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない(26)
兼任	講師	マズミ ヨコ 黛 陽子 (41)	平成26年10月	生態系と人間	兼任	講師	アヤマ マユミ 青山 真弓 (31)	平成27年4月	生態系と人間	平成27年4月 黛陽子講師(兼任)の育児休暇取得のため、担当者を変更(27)
					兼任	講師	マズミ ヨコ 黛 陽子 (42)	平成28年4月	生態系と人間	平成28年4月 黛陽子講師(兼任)の育児休業終了のため、担当者を変更(28)
兼任	講師	アキ タケノブ 青木 武信 (50)	平成26年4月	文化人類学	兼任	講師	ワタナベ アキ 渡邊 暁子 (37)	平成26年4月	文化人類学	平成26年4月 青木武信兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(26)
兼任	講師	アマノ タシロ 天野 聡 (36)	平成26年4月	スポーツ・健康演習	兼任	講師	マツナガ シュウジ 松永 修司 (31)	平成27年4月	スポーツ・健康演習	平成27年4月 天野聡兼任講師の就任辞退のため、変更(27)
					兼任	講師	ヨコザワ ショウヘイ 横沢 翔平 (26)	平成29年4月	スポーツ・健康演習	平成29年4月 天野聡兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更(29)
兼任	講師	イノウエ ヒデアキ 井上 秀明 (56)	平成27年4月	映像ポストプロダクション演習 (映像編集・MA・完パケ)						
兼任	講師	イノウエ リョウイチ 井上 良一 (67)	平成27年4月	記事制作A 記事制作B						
兼任	講師	イワカ マサミチ 岩坂 将充 (35)	平成26年10月	政治学入門			未就任		政治学入門	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない(27)
兼任	講師	ウエタニ カヨ 上谷 香陽 (46)	平成26年10月	社会学入門 現代社会のジェンダー論						
兼任	講師	ウエムラ アキ 植村 明生 (52)	平成26年10月	情報社会論 情報倫理とモラル ハードウェア						
兼任	講師	ウチヤマ ヤシ 内山 泰志 (61)	平成28年10月	スポーツ・メディア論						
兼任	講師	エツレ トシカズ 江連 敏和 (39)	平成26年4月	英語 I A	兼任	講師	エツレ トシカズ 江連 敏和 (40)	平成26年4月	英語 I A	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない(27)
				英語 I B			英語 I B			
				英語 II A			英語 II A			
				英語 II B				英語 II B		
				情報英語B			未就任		情報英語B	
					兼任	講師	ハキワラ ヒロ 萩原 輝 (55)	平成28年4月	英語 I B 英語 II B	平成28年4月 江連敏和兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(28)
					兼任	講師	モリ サダユキ 森 貞行 (65)	平成28年4月	英語 I A 英語 II A	
					兼任	講師	エリガチ テツヘイ 江里口 徹平 (40)	平成29年4月	ゼミナール	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)

兼任	講師	オカワ トモヒコ 大井川 朋彦 (31)	平成26年4月	英語 I A	兼任	講師	未就任	英語 I A	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、変更 未就任科目については担当者が複数 数いるため支障はない (26)	
				英語 I B						英語 II A
				英語 II A 英語 II B						英語 I B 英語 II B
				情報英語B	兼任	講師	オカワ トモヒコ 大井川 朋彦 (31)	平成27年4月	情報英語B	
					兼任	講師	ムラヤマ ヤスオ 村山 康雄 (66)	平成27年4月	情報英語B	平成27年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、 担当者を変更 (27)
					兼任	講師	オホリ サトシ 大塚 聡 (69)	平成29年4月	生態系と人間	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	オカヤマ ミズホ 高山 瑞穂 (太田 克己) (51)	平成27年10月	マンガ表現 (ストーリーマンガ制作) (集中)						
兼任	講師	オオタケ ヒロキ 大竹 裕之 (39)	平成26年10月	技術と人間 現代社会のエネルギー論						
兼任	講師	オオタニ コウ 大谷 幸 (57)	平成27年4月	サウンドプロデュース						
兼任	講師	オヤマ ケイ 大山 慶 (37)	平成27年10月	アニメーション制作C (アート表現)						
兼任	講師	オチ ヒロシ 越智 洋 (59)	平成26年4月	ドイツ語 I	兼任	講師	後任未定	ドイツ語 II	科目開設年度である平成27年4月 までに教員を配置すべく準備中 (26)	
				ドイツ語 II						ドイツ語 III
				ドイツ語 III						ドイツ語 I
					兼任	講師	オカワ アキヒロ 中川 明博 (54)	平成27年4月	ドイツ語 II ドイツ語 III	平成27年4月 越智洋兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (27)
兼任	講師	オノデラ ケンタ 小野寺 研太 (31)	平成26年4月	文章演習 I (コミュニケーション)	兼任	講師	オカキ トモキ 高木 智章 (29)	平成29年4月	文章演習 I (コミュニケーション)	平成29年4月 小野寺研太兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (29)
				文章演習 II (時事教養)	兼任	講師	ニシノマ ヨシエ 新嶋 良恵 (34)	平成29年10月	文章演習 II (時事教養)	
兼任	講師	オリト タインロウ 折戸 泰二郎 (54)	平成26年10月	映像プロダクション演習 II (構成)	兼任	講師	ミナ カズヤ 味谷 和哉 (57)	平成27年4月	映像プロダクション演習 II (構成)	平成27年4月 折戸泰二郎兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (27)
兼任	講師	オリモト アヤコ 折本 綾子 (44)	平成26年4月	基礎演習B※ コンピュータ応用						
兼任	講師	オカヘイ 何 鳴 (56)	平成26年4月	中国語 I	兼任	講師	キンハナ 金花 (33)	平成26年4月	中国語 I	平成26年4月 何鳴兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (26)
				中国語 II					中国語 II	
				中国語 III					中国語 III	
					兼任	講師	キンハナ 金花 (34)	平成27年4月	中国語 III	平成27年4月 何鳴兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (27)
兼任	講師	オカミ ナオコ 笠見 直子 (井上 直子) (43)	平成26年4月	英語 I B 英語 II B 情報英語D						
兼任	講師	オカニ ユウジ 梶谷 雄二 (59)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II						
兼任	講師	オカウ テツロウ 加藤 徹郎 (42)	平成26年10月	メディアリテラシー						
兼任	講師	オカドヤ ヒロシ 門屋 博 (43)	平成26年10月	Webデザイン	兼任	講師	オカダ タエコ 高田 多恵子 (57)	平成29年10月	Webデザイン	平成29年4月 門屋博兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (29)

兼任	講師	カヤスト ラガブ カヤスト・ラガブ (34)	平成26年4月	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B		未就任		英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B	平成26年4月 カヤスト・ラガブ兼任講師の就任 辞退のため、変更 未就任科目については担当者が複 数名いるため支障はない (26)	
兼任	講師	カワタ カル 川田 カラル (57)	平成26年4月	映像プロダクション演習 I (企画)						
兼任	講師	キム ヨシ 金 榮愛 (59)	平成26年4月	コリア語 I コリア語 II コリア語 III						
兼任	講師	クボタ ユキ 久保田 幸子 (59)	平成26年4月	コンピュータ概論						
兼任	講師	クマガイ ミキ 桑川 美紀 (38)	平成28年4月	ユニバーサルデザイン論 ファッション・インテリア研究						
兼任	講師	クリバヤシ サトシ 栗林 賢 (34)	平成28年10月	ソーシャル・メディア・コミュニケーション メディア・デザイン論						
兼任	講師	コウ ソンフィ 高 鮮徹 (53)	平成26年4月	コリア語 I						
兼任	講師	コバヤシ チカサ 小林 千草 (67)	平成26年4月	文学	兼任	講師	マツモト カズヤ 松本 和也 (42)	平成29年4月	文学	平成29年4月 小林千草兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (29)
兼任	講師	コバヤシ ナミ 小林 直美 (38)	平成27年4月	放送論	兼任	講師	ミタニ カズヤ 味谷 和哉 (58)	平成28年4月	放送論	平成28年4月 小林直美兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (28)
				メディア調査研究法 I (量的調査研究の技法)	兼任	講師	フジイ タツヤ 藤井 達也 (30)	平成28年4月	メディア調査研究法 I (量的調査研究の技法)	
				リサーチデータのリテラシー	兼任	講師	クドウ アヤ 工藤 文 (31)	平成28年10月	リサーチデータのリテラシー	
兼任	講師	コンドウ カツミ 近藤 克己 (58)	平成27年10月	CM制作						
兼任	講師	サクライ ミツキ 櫻井 光行 (55)	平成28年4月	商品・企画研究						
兼任	講師	サウチ カン 澤内 隆 (62)	平成26年4月	地理学基礎						
兼任	講師	シバハラ ケンタロウ 柴原 健太郎 (27)	平成26年4月	スポーツ・健康演習						
兼任	講師	シミス ミチコ 清水 道子 (46)	平成27年4月	日本語D 日本語E						
兼任	講師	シライ タミ 白井 巧 (50)	平成26年4月	スポーツ・健康演習	兼任	講師	ホシ コウサク 保科 光作 (30)	平成27年4月	スポーツ・健康演習	平成27年4月 白井巧兼任講師就任辞退のため、 担当者を変更 (27)
兼任	講師	シンタケ イチ 新宅 巖 (66)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 III						
兼任	講師	スズキ ヒデカズ 鈴木 秀和 (55)	平成26年10月	生命科学						
兼任	講師	ストウ カズオ 須藤 和夫 (64)	平成26年4月	論理学						
兼任	講師	タカキ サトコ 高木 聡子 (47)	平成26年4月	スポーツ・健康演習						
					兼任	講師	タカキ トモキ 高木 智章 (29)	平成29年10月	メディア論	平成29年10月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	タカガ タエコ 高田 多恵子 (54)	平成26年4月	情報表現デザイン アニメーション制作A (アニメーション基礎)						
					兼任	講師	タカガ タエコ 高田 多恵子 (56)	平成28年4月	広告表現 I CG&ゲーム制作 (ゲーム企画)	平成28年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
					兼任	講師	タカガ タエコ 高田 多恵子 (57)	平成29年4月	美術	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
							後任未定		広告表現 I	平成29年4月 高田多恵子兼任講師の就任辞退に より、変更 当該科目については担当者が他に 一名いるため支障はない (29)

兼任	講師	タカノ マリ たかの 舞俐 (高野 真理) (55)	平成27年10月	サウンド基礎 サウンドデザイン (DTM音楽制作)										
兼任	講師	タカハシ ノリオ 高橋 則雄 (66)	平成26年4月	英語 I A	兼任	講師	タカハシ ノリオ 高橋 則雄 (67)	平成26年4月	英語 I A	平成27年4月	英語 I B	平成27年4月	英語 I B	平成27年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者を変更 (27)
				英語 II A					英語 II A					
				英語 II B					英語 II B					
				情報英語B			ロバート ブラウン ロバート・ブラウン (68)	平成27年4月	情報英語B					
							モリ サグユキ 森 貞行 (65)	平成28年4月	情報英語B			平成28年4月	情報英語B	平成28年4月 ロバート・ブラウン兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)
兼任	講師	タケサキ サトシ 田鎖 聡史 (35)	平成26年10月	数理思考の活かし方										
兼任	講師	タナベ トシロ 田淵 俊彦 (52)	平成28年10月	コンテンツ・プロデュース										
兼任	講師	チヘ ハツシ 崔 学松 (40)	平成26年4月	コリア語 I	兼任	講師	キム ヨンエ 金 榮愛 (59)	平成26年4月	コリア語 I	平成26年4月	コリア語 I	平成26年4月	コリア語 I	崔学松兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (26)
							キム ヒョナム 金 香男 (43)	平成27年4月	コリア語 I		崔学松兼任講師就任辞退のため、担当者を追加 (27)			
兼任	講師	ツカハラ マサヒデ 塚原 政秀 (69)	平成27年4月	記事制作A	兼任	講師	ツカハラ マサヒデ 塚原 政秀 (70)	平成28年4月	記事制作B	平成28年4月	記事制作B	平成28年4月	記事制作A	塚原政秀兼任講師就任辞退のため、変更。 後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない (28)
				記事制作B			後任未定	記事制作A						
				後任未定			記事制作B	平成29年4月 塚原政秀兼任講師就任辞退のため、変更。 当該科目については担当者が他に一名いるため支障はない (29)						
兼任	講師	ツボタ ノリコ 坪田 典子 (65)	平成26年4月	日本語A 日本語C 日本語D										
兼任	講師	ツマガリ シンイチ 津曲 真一 (43)	平成26年10月	宗教学入門										
兼任	講師	テラサキ センリア ケイコ 寺沢 センリア 恵子 (63)	平成26年4月	スペイン語 I	兼任	講師	テラサキ センリア ケイコ 寺沢 センリア 恵子 (65)	平成28年4月	スペイン語 I	平成28年4月	スペイン語 I	平成28年4月	スペイン語 III	平成28年4月 寺沢センリア恵子兼任講師就任辞退のため、変更。 後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない (28)
				スペイン語 II			後任未定	スペイン語 II						
				スペイン語 III				スペイン語 II						
					兼任	講師	カルメン ベレン ガルシア ベルナル カルメン ベレン ガルシア ベルナル (44)	平成29年4月	スペイン語 I	平成29年4月 寺沢センリア恵子兼任講師就任辞退のため、変更。 後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない (29)				
				後任未定	スペイン語 II									
				後任未定	スペイン語 III									
兼任	講師	トリイ カホリ 鳥居 かほり (高橋 香織) (50)	平成28年4月	ダンス表現演習										
兼任	講師	ナカ マサキ 中正樹 (44)	平成27年10月	新聞論	兼任	講師	ミタニ フミエ 三谷 文栄 (山腰 文栄) (30)	平成27年10月	新聞論	平成27年10月	新聞論	平成27年10月	新聞論	中正樹兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (27)
							ニジマ ヨシ 新嶋 良恵 (34)	平成29年10月	新聞論		平成29年4月 三谷文栄兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (29)			
兼任	講師	ナカノ マサキ 中野 誠一 (65)	平成26年10月	情報と社会	専	教授	タケダ ヒロシ 竹田 仁 (68)	平成28年4月	情報と社会	平成28年4月	情報と社会	平成28年4月	中島誠一兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)	
兼任	講師	ナカノ タイ 中野 泰 (63)	平成26年4月	自然科学基礎										
兼任	講師	ナカムラ ヒロシ 仲村 浩 (61)	平成27年10月	PR・広報論										
兼任	講師	ナカムラ ユウスケ 中村 祐介 (40)	平成27年10月	クロスメディアと出版ビジネス イベント企画演習										



兼任	講師	ハク ケイ'ヨク 朴 敬玉 (36)	平成26年4月	中国語 I	兼任	講師	ス'キ コ 鈴木 航 (39)	平成27年4月	中国語 I	平成27年4月 朴敬玉兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
兼任	講師	ハラ' ヲム 原田 勉 (69)	平成26年4月	教育職の研究 教育制度・社会論	兼任	講師	ハラ' ヲム 原田 勉 (69)	平成26年4月	教職論 教育制度・社会論	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更 (26)
					兼任	講師	オカ' トキ 大久保 俊輝 (60)	平成27年4月	教職論	平成27年4月 原田勉兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	イナ' マサ 岩永 雅也 (61)	平成27年4月	教育制度・社会論	
兼任	講師	ハラマ タ'ロウ 原山 建郎 (68)	平成26年10月	キャリア形成基礎	兼任	講師	イナ' リツコ 石川 律子 (43)	平成28年10月	キャリア形成基礎	平成28年4月 原山建郎兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (28)
兼任	講師	ヒ'チ オム 樋口 収 (38)	平成27年10月	メディア調査研究法Ⅱ (多変量解析の技法) 社会調査の統計学	兼任	講師	ヒ'チ オム 樋口 収 (38)	平成27年10月	社会調査の統計学	
					兼任	講師	コ'ヤシ マイ 小林 麻衣 (31)	平成27年10月	メディア調査研究法Ⅱ (多変量解析の技法)	平成27年4月 樋口収兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	ウ'イ ユカ 氏家 豊 (63)	平成28年10月	社会調査の統計学	平成28年4月 樋口収兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (28)
					兼任	講師	オカ' ノブ 大久保 暢俊 (37)	平成28年10月	メディア調査研究法Ⅱ (多変量解析の技法)	平成28年4月 小林麻衣兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (28)
					兼任	講師	フ'モト アイ 藤本 愛 (35)	平成29年4月	スペイン語 I スペイン語 II	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	マ'エタ ヒ'オ 前田 秀夫 (66)	平成28年4月	専門英語B 専門英語C	兼任	教授	フ'シマ カス'ンド 福島 一人 (66)	平成28年4月	専門英語B	平成28年4月 前田秀夫兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (28)
					兼任	講師	タ'カシ ノ'ロ 高橋 則雄 (68)	平成28年10月	専門英語C	
					兼任	講師	ム'ヤマ ヤスオ 村山 康雄 (68)	平成29年4月	専門英語B	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (29)
兼任	講師	マ'カヘ ケン'ジ 眞壁 健二 (51)	平成26年10月	ラジオ・ポッドキャスト番組制作 I ラジオ・ポッドキャスト番組制作 II						
兼任	講師	マ'スモト タツ 増本 達哉 (40)	平成26年10月	スポーツ・健康演習						
兼任	講師	マ'ツカ ヤコ 松岡 弥生子 (62)	平成26年4月	英語 I B 英語 II B 情報英語C	兼任	講師	マ'ツカ ヤコ 松岡 弥生子 (62)	平成27年4月	情報英語C	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者を変更 未就任科目については担当者が複数名いるため支障はない (26)
					兼任	講師	タ'カシ ノ'ロ 高橋 則雄 (67)	平成27年4月	情報英語C	
					兼任	講師	タ'カシ ノ'ロ 高橋 則雄 (67)	平成27年4月	情報英語C	平成27年4月 松岡弥生子兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
兼任	講師	ミ'ス'タニ ノ'ロ 水谷 典雄 (59)	平成27年10月	コミュニケーションデザイン論			削除		誤記載のため削除 (27)	
兼任	講師	ミ'ス'ウキ マ'ナブ 水脇 学 (59)	平成26年10月	映像技術演習 I 映像技術演習 II	兼任	講師	ウ'チ'ア ヒ'ロキ 内田 弘明 (60)	平成27年10月	映像技術演習 I 映像技術演習 II	平成27年4月 水脇学兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
兼任	講師	ミ'シ'ゲチ フ'ァビ'エンス 溝口 ファビエンス (62)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 III						
兼任	講師	ミ'ヤハラ ユ 宮原 優 (河島) (37)	平成26年4月	文章演習 I (コミュニケーション) 文章演習 II (時事教養)			未就任		文章演習 I (コミュニケーション)	平成27年4月 宮原優兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 なお、未就任科目については担当者が複数名いるため支障はない (27)
					兼任	講師	イ'ノウエ リョウ'イチ 井上 良一 (67)	平成27年4月	文章演習 II (時事教養)	
					兼任	講師	ミ'ヤハラ ユ 宮原 優 (河島) (39)	平成28年4月	文章演習 I (コミュニケーション)	平成28年4月 宮原優兼任講師の担当就任のため、担当者追加 (28)
					兼任	講師	ネ'ト チ'カ 根本 千尊 (67)	平成29年4月	文章演習 I (コミュニケーション)	平成29年4月 宮原優兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (29)
					兼任	講師	ム'ヤマ ヤスオ 村山 康雄 (68)	平成29年4月	情報英語C	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	メ'ラ アツ 目良 敦 (44)	平成26年4月	基礎演習B※ 写真技法						
兼任	講師	ヤマ'ウチ ケン 山内 賢 (51)	平成26年4月	スポーツ・健康演習						
兼任	講師	ヤマ'ザキ サ'コ 山崎 貞子 (58)	平成26年4月	日本語表現基礎	兼任	講師	ハン'クス サ'エ バンクス 祥恵 (33)	平成26年4月	日本語表現基礎	平成26年4月 山崎貞子兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (26)
					兼任	講師	オ'ノ'テラ ケン'タ 小野寺 研太 (33)	平成28年4月	日本語表現基礎	平成28年4月 バンクス祥恵講師 (兼任)、育児休業取得のため、担当者を変更 (28)
							後任未定		日本語表現基礎	平成29年4月 小野寺研太兼任講師就任辞退のため変更 当該科目については担当者が複数名いるため支障はない (29)

兼任	講師	ヤマネ コウヘイ 山根 恒平 (67)	平成26年4月	基礎演習B※	兼任	講師	カガタ カル 川田 カラル (60)	平成29年4月	基礎演習B※	平成29年4月 山根恒平兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(29)
兼任	講師	ヤマモト ユウコ 山本 由布子 (38)	平成26年4月	英語 I A 英語 II A	兼任	講師	カワシマ タカコ 川島 多加子 (60)	平成27年4月	英語 I A 英語 II A	平成27年4月 山本由布子兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(27)
兼任	講師	ヨコイ タカシ 横井 俊 (39)	平成26年4月	人間関係論						
兼任	講師	ヨシイ ツグヒコ 吉井 亜彦 (69)	平成26年4月	音楽	兼任	講師	フジタ コウジ 藤田 浩司 (48)	平成26年4月	音楽	平成26年4月 吉井亜彦兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(26)
兼任	講師	ロサレス シェラ バトリシア ロサレス・シエラ・バトリシア (40)	平成26年4月	スペイン語 I	兼任	講師	テラタ ヒロコ 寺田 裕子 (59)	平成27年4月	スペイン語 I	平成27年4月 ロサレス・シエラ・バトリシア兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(27)
				スペイン語 II					スペイン語 II	
				スペイン語 III					スペイン語 III	
				兼任					講師	
				後任未定				スペイン語 III		
兼任	講師	ロバート ブラウン ロバート・ブラウン (67)	平成28年4月	専門英語A 専門英語D	兼任	講師	ロバート ブラウン ロバート・ブラウン (67)	平成28年4月	専門英語A	平成28年4月 ロバート・ブラウン兼任講師就任辞退のため、担当変更(28)
				兼任	講師	マイタ ヒデオ 前田 秀夫 (66)	平成28年10月	専門英語D		
兼任	講師	ワタナベ ケンジ 渡部 健司 (54)	平成27年10月	ミュージックビデオ制作						
兼任	講師	ワタナベ トシオ 渡辺 利夫 (60)	平成26年4月	心理学						
兼任	講師	ワタナベ トモコ 渡邊 知子 (41)	平成26年4月	英語 I A 英語 II A	兼任	講師	星 隆弘 星 隆弘 (29)	平成28年4月	英語 I A 英語 II A	平成28年4月 渡邊知子兼任講師就任辞退のため、担当変更(28)
				情報英語A	兼任	講師	デイビッド マーティン デイビッド・マーティン (58)	平成28年4月	情報英語A	

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。



(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
5	4	2	0	11	5	4	2	0	11	5	4	2	0	11
(5)	(4)	(2)	0	(11)						[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
70 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	教授	岡野 雅雄	選択	日本語表現基礎	①	専任教員の担当コマ数調整のため (26)							
2	准教授	田畑 則重	選択	日本語表現基礎	①	専任教員の担当コマ数調整のため (26)							
3	准教授	日吉 昭彦	選択	社会学概論	①	平成26年度に専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を兼任講師に変更したが、平成27年度より同理由により日吉准教授が担当に就任した (27)							
4	講師	バンクス 祥恵	必修	英語 I A	②	専任教員の担当コマ数調整のため (26)							
			選択	情報英語A	②								
			選択	情報英語B	②								
			選択	情報英語C	②								
			選択	情報英語D	②	専任教員の担当コマ数調整のため就任辞退 (27)							
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)								
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
4	人	必修	1	科目	必修	0	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	3	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	3	科目	計	5	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	篠崎 光正	選択	日本語表現基礎	①	専任教員の担当コマ数調整のため (27)							
			選択	映像プロデュース論	①	専任教員の担当コマ数調整のため (29)							
			選択	映画分析演習	②								
2	講師	加藤 綾子	選択	日本語表現基礎	①	専任教員の担当コマ数調整のため (27)							
			選択	コピーライティング	③	専任教員の担当コマ数調整のため (29)							
3	講師	バンクス 祥恵	必修	英語 II A	②	バンクス祥恵専任講師復職のため、後任補充状況を変更 (29) 育児休業取得のため (28)							
			必修	英語 I B	① ②								
			必修	英語 II B	① ②								
			必修	プレゼミナールB	① ②								
4	教授	岡野 雅雄	選択	日本語表現基礎	②	専任教員の担当コマ数調整のため (29)							
5	教授	友安 弘	必修	ゼミナール	②	専任教員の担当コマ数調整のため (29)							
6	准教授	酒井 信	選択	メディア論	②	専任教員の担当コマ数調整のため (29)							
7	准教授	田畑 則重	選択	日本語表現基礎	②	専任教員の担当コマ数調整のため (29)							
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)								
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
7	人	必修	5	科目	必修	3	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	3	科目	選択	4	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	13	科目	計	6	科目	計	6	科目	計	1	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)		後任補充状況の集計 (B) + (D)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
8 人	必修	6	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
	選択	15	科目	選択	6	科目	選択	8	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	21	科目	計	9	科目	計	11	科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

篠崎光正、岡野雅雄、酒井信、田畑則重の担当科目については、専任教員の担当コマ数調整のため、十分に教育活動ができると判断された専任教員および兼任講師が代わりに担当することとした。  
 加藤綾子の「コピーライティング」については、専任教員のコマ数調整のために後任の兼任講師が決定していたが、当該兼任講師の急逝により、開講期を変更し後任補充に向けて対応している。  
 友安弘の「ゼミナール」については、当人が平成29年度末で定年退職することに鑑み、十分に教育活動ができると判断された兼任講師が代わりに担当することとした。  
 なお、学生への周知は、学部学科のオリエンテーションで説明するとともに授業時間割表によって行った。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (26年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (27年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (28年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<情報学部 情報社会学科・メディア表現学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。  
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し, それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況  
 平成23年度より「文教大学教育研究推進センター」を設置した。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

- ・教育研究推進センター全体運営会議  
 (平成28年度)年2回/構成員計(教員17名、事務局1名)参加 各回平均14名の出席
- ・教育研究推進センター越谷校舎運営会議  
 (平成28年度)年8回/構成員計(教員7名、事務局1名)参加 各回平均7名の出席
- ・教育研究推進センター湘南校舎運営会議  
 (平成28年度)年8回/構成員計(教員10名、事務局1名)参加 各回平均8名の出席

c 委員会の審議事項等

- ・授業アンケートの実施・評価・活用に関すること
- ・授業スキルの向上に関すること
- ・教育の改善のための教員研修に関すること
- ・外部資金獲得の支援に関すること
- ・研究環境の改善に関すること

② 実施状況

a 実施内容

- ・授業改善のためのアンケートの実施
- ・新任教員のための研修会の実施
- ・授業改善のための学生・教職員懇談会の実施

b 実施方法

- ・授業改善アンケートの実施⇒ Semester終了時に原則として履修者数が10名以上の授業で実施
- ・新任教員のための研修会  
4月上旬に、全新任教員向けに学長、副学長および学部長等を説明者とし、約6時間の集合研修を実施  
(教育理念、教育姿勢、特色、授業改善に関する講演、授業各学部紹介、研究倫理、ハラスメント防止、  
学術情報データベース等について)
- ・FD・SD研修会の実施  
障害者差別解消法をテーマに事例発表と大学としてどのようなことをすべきか議論を行い、  
それぞれの考えを共有した。
- ・学生と教職員との授業懇談会の実施  
学生から授業運営に関する要望を主に聞くための場として学生と教職員との授業懇談会を実施した。

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

- ・新任教員研修会 毎年4月 平成28年度は、該当新任教員8名のうち8名参加
- ・FD・SD研修会 平成28年10月19日に開催  
教員35名、職員13名参加
- ・授業改善のための学生・教職員懇談会 平成29年1月18日に開催  
(平成28年度は学生15名、教員13名、職員2名参加)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生と教職員の授業懇談会の結果のとりまとめを行い、各学部教授会に記録を報告して授業運営について議論している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成28年7月及び平成29年1月に実施

b 教員や学生への公開状況, 方法等

授業区分ごとに集計を行い、学内専用ホームページに集計結果を掲載している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)



(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙のとおり。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成27年4月1日 公表

b 公表方法

・大学ホームページに掲載

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受け、大学基準に適合との認定を受けた。評価結果は大学ホームページに公表済み

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

( 有 ・ 無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

( 平成29年 6月 1日 )

## 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

### (設置の趣旨・目的)

文教大学は、人間性の絶対的尊厳とその無限の発展性を確信し、すべての人間を信じ、尊重し、温かくいつくしみ、優しく思いやり、育むことを内容とする「人間愛」を建学の理念とする。情報学部はこの建学の理念の下、「情報」を総合的に扱う学際的学部として1980年に設置され、情報社会の進展とともに歩んできた。

しかるに、周知のようにその後の情報化の進展は著しい。情報学部の改組は、この社会の変化に対応するものであり、従来情報学部の一学科であった経営情報学部を母体として経営学部が設置される時期に合わせて、学部として果たすべき役割を再認識し、情報社会の要求により適切に応えるため行ったものである。

基本方針は以下の点であった。

- ① 変革期を過ぎ、発展期に入った情報社会をリードする人材を育成する。
- ② 「情報」を総合的に取り扱う学部としての総合性を尊重する。

以上の方針の下、情報学部は、それぞれ定員150名であった広報学科、経営情報学科、情報システム学科の三学科体制を改め、新たな三学科体制とすることとした。その内容は、広報学科、経営情報学科の二学科を募集停止し、残る情報システム学科に加えて、新たに情報社会学科およびメディア表現学科（以下、新設二学科）を設置するものであり、定員も見直してそれぞれ95名とするものであった。

### (所見)

#### 1. 教員の就任状況について

新設二学科設置にあたっては、新たに7名の教員を補充することとしており、予定されていた教員はすべて平成26年4月1日をもって情報学部に着任した。これにより、情報学部の教員は33名となった。尚、平成28年3月31日、情報社会学科所属教員1名の退職があり、平成29年4月1日就任予定の補充人事を平成28年度中に実施予定であったが、人事選考が不調に終わったため、止むを得ず平成30年度4月1日就任予定の人事として平成29年度中に実施予定である。

#### 2. 施設設備等の準備状況について

施設設備等については従来の情報学部の施設・設備を利用することとしており、従来どおり問題なく稼働している。

#### 3. 志願状況および入学者数について

平成29年度の学生募集を行った結果、下表の結果を得た（平成29年4月時点）。平成28年度に比し、志願者数において、3学科とも前年度に比べ大幅な増加となった。この理由として、次が考えられる。

- ① 受験生・保護者・高等学校に対する広報・周知の取り組みが奏功したこと
- ② 学部間・学科間併願を行う受験生に対する検定料優遇等の全学的取り組みが奏功したこと

平成 29 年度入試では、これまで志願者数に伸び悩みの目立った情報社会学科においても志願者数を大きく伸ばしており、概ね満足のできる結果となったが、志願状況の改善に奢ることなく、着実な志願者募集を心がけたい。

平成 29 年度入試		募集人員	志願者	入学者	前年比 (志願者)
情報学部	情報システム学科	95	624	107	+188
	情報社会学科	95	573	109	+267
	メディア表現学科	95	680	109	+223
	合計	285	1877	325	+678

[参考]平成 28 年度入試		募集人員	志願者	入学者
情報学部	情報システム学科	95	436	108
	情報社会学科	95	306	107
	メディア表現学科	95	457	118
	合計	285	1199	333

#### 4. 総括評価

今回の改組では、定員を見直し教員組織を拡充することもでき、よりきめ細かな学生指導が可能となっている。また、副専攻制度（他学科ないしは自学科の他の領域の科目 16 単位を履修することにより副専攻が認定される）を新たに設けたことなどにより、学生には幅広い領域の学習を提供できることになった。これらにより、情報学部は、社会における有為な人材を育てる役割をこれまで以上に積極的に果たす素地を整えることができたものと言える。

設置 1 年目に比し、設置 2 年目で志願者数の減少を見たが、設置 3 年目では、志願状況に改善の兆しが見られ、設置 4 年目においては、志願者数を大きく伸ばすことができた。この傾向を維持継続することを目指し、高等学校との連携を深めるなどの取組を継続することによって、志願者の確保に努めてゆく。

引き続き、学生指導、学習環境の整備、教育・研究の推進を進め、設置の趣旨・目的の達成に向けて全学科が努力し、また不断に改善に取り組む所存である。

以上

## 文教大学教育研究推進センター規程

(目的)

**第1条** この規程は、文教大学（以下「本学」という。）学則第67条に基づき、文教大学教育研究推進センター（以下「センター」という。）の組織及び管理運営に必要な事項を定め、センターを効果的に管理運営することによって教員の教育研究活動に対して必要な支援を提供し、もって本学の教育研究の水準を向上させることを目的とする

(設置)

**第2条** センターは、本部を旗の台校舎に置き、支部として、越谷校舎及び湘南校舎にそれぞれ教育研究推進センター越谷及び教育研究推進センター湘南（以下「校舎センター」という。）を置く。

(事業等)

**第3条** センターは、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業等を行う。

- (1) 本学の教育改善及び研究推進を目指す事業
- (2) 本学教員の教育・研究推進に関わる資金獲得に向けての支援
- (3) 教育及び研究に関わる外部機関との連携の支援
- (4) 大学組織及び教育・研究に関わるデータの収集・管理に関する事務及び事業
- (5) その他本学の教育研究水準向上に資する事業

2 センターは、前項の事業等を計画・実施する際、大学院を含む本学の教育研究組織と十分な連携をとり、効果的な事業等を適切に実施できるように努めなければならない。

(センターの構成)

**第4条** センターは、次の者をもって構成する。

センター長	1名	
センター次長	2名	(各校舎1名)
センター主任	13名	
事務組織責任者	1名	
事務職員	必要と認めた人数	

(組織)

**第5条** 第3条に規定する各事業を遂行するため、校舎センターに次の部門を置く。

- (1) 教育推進部
- (2) 研究推進部
- (3) 連携推進部
- (4) 調査部

2 前項に関わらず、課題によってセンター全体で取り組むこととし、その場合は、所属部門に関わらずセンター主任による担当チームを置くことができるものとする。

3 前項の担当チームの設置及び構成は、センター長が決定する。

(センター長)

**第6条** センター長は、学長の命を受けセンターの運営方針を決定し、その事業を統括する。

- 2 センター長は、毎年度の終わりに当該年度の事業の成果及び次年度の事業計画を学長に報告し、承認を得なければならない。
- 3 センター長は、センターの業務遂行状況について、適宜学長に報告し、また、協議するものとする。
- 4 センター長は、全体運営会議を開催し、議長となる。
- 5 センター長は、第5条第1項に規定する部門の事業を全学的な方針のもとに進めるため、両校舎合同の部門会議を開催し、各部門の業務遂行に必要な事項を協議する。
- 6 センター長は、本学の副学長の中から学長が任命する。ただし、副学長不在の場合は、本学の専任教員から学長が任命する。
- 7 センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 8 センター長が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。  
(センター次長)

**第7条** センター次長は、センター長の命を受け、所属する校舎センターに設置する各部門の連携及び調整を図るとともに、校舎の教育推進部の責任者となり、また、校舎センターの業務を統括する。

- 2 センター次長は、校舎運営会議を開催し、議長となる。
- 3 センター次長は、各校舎の専任教員の中から学長が任命する。
- 4 センター次長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 センター次長が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。  
(センター主任)

**第8条** センター主任は、第5条に規定する部門のいずれかに所属し、センター長の命を受け、その業務を遂行する。

- 2 教育推進部に所属するセンター主任は、各学部1名ずつとし、当該主任の任期満了の1カ月前までに学部長の推薦に基づき学長が任命する。
- 3 研究推進部、連携推進部、調査部に所属するセンター主任は、部門ごとに各校舎1名ずつとし、当該主任の任期満了の1カ月前までに学長が任命する。
- 4 センター主任の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 センター主任が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。  
(各部門の構成及び所掌事項)

**第9条** 第5条に規定する各部門の構成及び所掌事項は、次の各項に定める通りとする。

#### 1 教育推進部

##### (1) 構成

教育推進部は、センター次長及び第8条第2項による主任で構成する。

##### (2) 業務

教育推進部は、以下の業務を遂行する。

- ア、授業アンケートの実施・評価・活用に関すること。
- イ、教員の授業スキルの向上に関すること。
- ウ、教育の改善のための教員研修に関すること。

エ、教育環境改善方策に関すること

オ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

## 2 研究推進部

### (1) 構成

研究推進部は、第8条第3項による主任で構成する。

### (2) 業務

研究推進部は、以下の業務を遂行する。

ア、外部資金獲得の支援に関すること

イ、研究環境改善方策に関すること

ウ、学長調整金による研究等支援の手続きに関すること

エ、学術図書出版助成の手続きに関すること

オ、研究倫理関係書類の保管に関すること

カ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

## 3 連携推進部

### (1) 構成

連携推進部は、第8条第3項による主任で構成する。

### (2) 業務

連携推進部は、以下の業務を遂行する。

ア、地域大学等とのコンソーシアムの推進に関すること

イ、産官学連携の推進に関すること

ウ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

## 4 調査部

### (1) 構成

調査部は、第8条第3項による主任で構成する。

### (2) 業務

調査部は、以下の業務を遂行する。

ア、学生生活調査の実施に関すること

イ、本学の教育及び研究に関する各種統計の収集及び管理に関すること

ウ、教員の教育研究業績の管理及び公開に関すること

エ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

(部門の運営)

**第10条** 第5条に規定する各部門の運営は次の各項に定める通りとする。

### 1 教育推進部

ア、校舎の教育推進部は、センター次長を中心に校舎における教育推進部の業務を遂行する。

イ、教育推進部は、校舎教務委員長、学部教務委員長等との連絡会を持つものとする。

ウ、前号の連絡会は、両校舎合同で開催する場合はセンター長が招集し、校舎ごとに開催する場合はセンター次長が招集する。



エ、教育推進部の各主任は、各学部の教授会に必要な連絡及び報告を行い、連携を良くして教育改善の取り組みを進めなければならない。

## 2 研究推進部

ア、研究推進部主任は、校舎における研究推進部の業務を遂行する。

イ、研究推進部は、研究所長との連絡会を持つものとする。

ウ、前号の連絡会は、両校舎合同で開催する場合はセンター長が招集し、校舎ごとに開催する場合は研究推進部主任が招集する。

## 3 連携推進部及び調査部

ア、連携推進部及び調査部の主任は、所属する校舎におけるそれぞれの部門の業務を遂行する。

## 4 第5条に規定する各部門は、センター長が開催する両校舎合同の部門会議を通じ、全学的な方針に基づいて業務を遂行するものとする。

(全体運営会議)

**第11条** センターの運営方針を確認し、センター全体の業務遂行状況を把握し、構成員相互の意思疎通を図り、業務を効率的に実施するため、全体運営会議を開催する。

## 2 全体運営会議は、次の者をもって構成する。

(1)センター長

(2)センター次長

(3)センター主任

(4)事務組織責任者

(5)その他センター長が必要と認めた者

## 3 全体運営会議は、年2回開催することを原則とし、必要な場合は臨時にこれを開催できるととする。

## 4 全体運営会議で協議された事項は、センター長が学長に報告する。

(校舎運営会議)

**第12条** 校舎センターの業務遂行状況を把握し、構成員相互の意思疎通を図り、業務を効率的に実施するため、校舎運営会議を開催する。

## 2 校舎運営会議は、次の者をもって構成する。

(1)当該校舎センターに所属するセンター次長

(2)当該校舎センターに所属するセンター主任

(3)事務組織責任者

(4)その他センター次長が必要と認めた者

## 3 校舎運営会議は、毎月1回(8月を除く。)開催することを原則とし、必要な場合は臨時にこれを開催できるととする。

## 4 センター次長は、校舎運営会議で協議された事項について、センター長に報告する。

(事務)

**第13条** センターの事務は、大学事務局長が指名した部局が主管する。

(改廃)

**第14条** この規程の改廃は、大学審議会の議を経て学長が決定する。

**附 則**

- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 文教大学及び文教大学女子短期大学部教育・研究推進委員会規程は、廃止する。

**附 則**

この規程は、平成29年4月1日から施行する。